

# 建築士事務所協会報

特集1 コンピューテーショナルデザイン+デジタルファブリケーション

特集2 第12回建築士事務所とつくるこだわりの建築展をふりかえって

# 11

NOV 2023  
VOL. 478



ホームページ

一般社団法人

## 広島県建築士事務所協会

Hiroshima Association of Architectural Firms



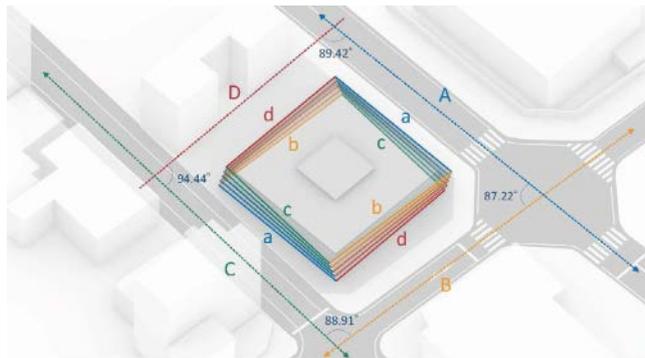
## 竹中工務店岡山営業所

### 《建物概要》

**建築主：**株式会社竹中工務店  
**設計・施工：**株式会社竹中工務店  
**所在地：**岡山県岡山市北区田町2-1-10  
**用途：**事務所  
**構造規模：**S造・地上2階  
**延床面積：**776.01㎡  
**設計期間：**2020年2月～2020年12月  
**工事期間：**2021年1月～2021年7月

### 《設計概要》

まちづくりを担う企業の営業拠点である。地域に根差し、まちとつながる開放的なオフィスを目指した。建物が密集する市街地において、敷地境界から建物をセットバックしてコンパクトに配置し、外周部に生まれるささやかなゆとりを地域へ開放した。内外をつなぐガラススクリーンの構成をベースに執務室のある2階フロアはスクリーンを纏わせ、視線や日射を和らげつつ周囲の雑多な風景を抽象化することでまちとのつながりを強化している。スクリーンにはゆらぎをもたせ執務環境を柔らかに包みながら地域に溶け込むような佇まいとした。その形状は四周角度の異なる敷地境界線から導き出し、矩形ボリュームを配置することで生まれる周辺街区とのズレを補正しながらまちに馴染ませることを意図している。外装及び外構は「仕上げない」ことを徹底して素材の美しさを活かすことを追求し、丸パイプによる水平ルーバーのスクリーンは力強く多様な表情を見せる溶融亜鉛めっき仕上げとした。繊細なゆらぎと高い透明性を実現するため、ルーバーを支持する縦材を22φの丸鋼で構成し、取合う角度の異なる部材同士のジョイントはデジタルファブリケーションを駆使して調整機構を限りなくシンプルにするディテールを考案した。ノイズのなく浮遊感のあるスクリーンはまちの景観に心地よい清涼感を与え、内部ではまちへと意識が拡張する透明感のある執務環境を生み出している。



スクリーン生成ダイアグラム



外観全景



2F 中央吹抜



2F 共創スペース



スクリーンディテール

## ■特集

- 2……特集1 コンピューショナルデザイン+デジタルファブリケーション  
8……特集2 第12回建築士事務所とつくるこだわりの建築展をふりかえって

## ■協会トピックス

- 18……月間行事

## ■委員会報告

- 20……青年部会報告 「団地内空き家の茶道専用道場リノベーション見学会&茶道体験会」を開催して  
24……マンション計画修繕部会報告 令和5年度改修工事「ここが知りたい！」技術セミナー  
第2回 内水氾濫を防ぐ止水板について  
26……青年部会報告 青年部建築異業種交流会を開催  
28……第202回(一社)広島県建築士事務所協会ゴルフコンペ 開催結果報告

## ■お知らせ

- 31……令和6年新年号 年賀広告募集  
36……建築基準法・建築物省エネ法 設計等実務講習会  
38……和の住まい推進リレーシンポジウム in 広島「一軒の家から」  
40……建築士事務所のための法律相談窓口

## ■賛助会員コーナー

- 42……お役に立ちます！～賛助会員紹介～  
44……私のお気に入り 福山 雅也  
46……新入会員紹介  
47……会員動静  
48……編集後記

■今月の表紙タイトルバック／日本の伝統色  
恋染紅葉 こいそめもみじ  
秋の野に華やぐきみは咲きまさり…残り陽に照る  
紅葉の赤。心にしみ入るぬくもりのかたち。  
(十日町織物工業協同組合策定きもの誕生色より)

## 建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、  
社会の健全な進歩と発展に寄与します。

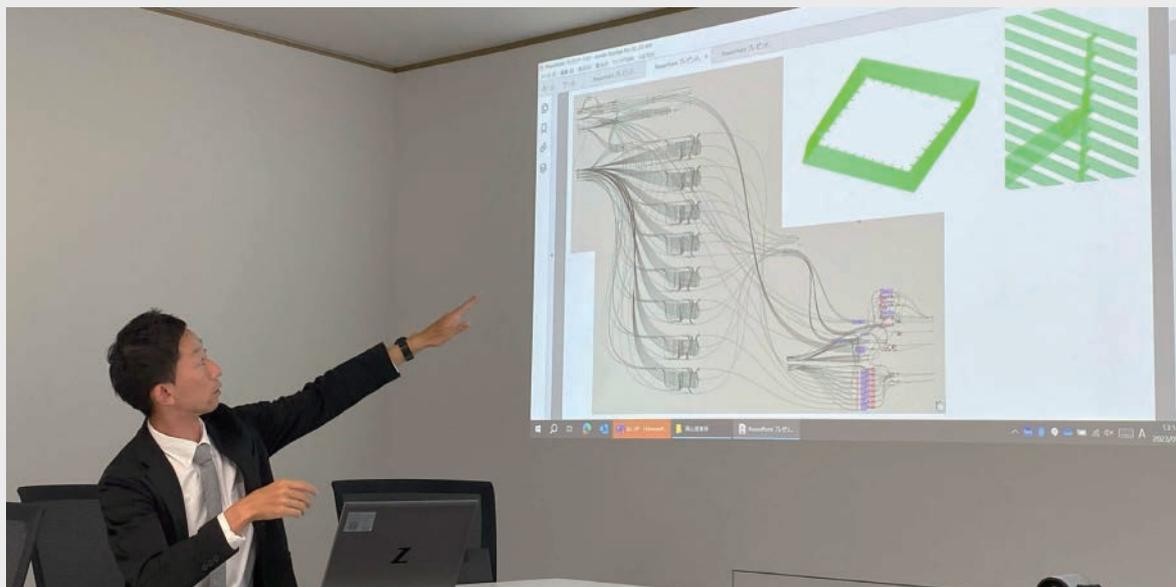
- 一、誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 一、健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産形成を図ります。
- 一、自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽くします。
- 一、設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 一、互いに信頼を深め、連帯の精神を持って職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会  
一般社団法人 広島県建築士事務所協会

## 【特集 1】コンピューショナルデザイン + デジタルファブリケーション 竹中工務店岡山営業所の外装スクリーンの設計・施工について

設計者：株式会社竹中工務店広島一級建築士事務所 チーフアーキテクト 高橋 賢 様



モデルの生成過程を説明する 株式会社竹中工務店広島一級建築士事務所 チーフアーキテクト 高橋 賢 様

地方の建築士事務所でも否応なく BIM が導入され、設計者の PC に 3 次元 CAD がインストールされる状況となってきました。BIM が常に使える状態になると、次のステップとしてコンピューショナルデザイン<sup>(1)</sup>・デジタルファブリケーション<sup>(2)</sup>にも手を出してみたいくなるのではないのでしょうか？

竹中工務店岡山営業所は 2 階建て鉄骨造の小規模スケールの事務所ビルですが、3 次元の傾きをもった外装のルーバースクリーンの設計において「ライノセラス<sup>(3)</sup>／グラスホッパー<sup>(4)</sup>」が使われ、またその施工においては「デジタルファブリケーション」が採用されたと聞き、ぜひその設計・施工の過程を知りたいと思い株式会社竹中工務店広島一級建築士事務所の高橋 賢チーフアーキテクトにお話をうかがいました。

都市環境委員長 古田 均

### ■ ゆらぎをもつスクリーン

竹中工務店岡山営業所は、矩形の事務所ビルが直角をもたない不整形な敷地のなかに建っています。その外観の特徴は敷地との「ズレ」を「ゆらぎをもつスクリーン」を浮かせたように配置することにより、まちの中に溶けこむような印象を与えることで解決しているところにあります（図 1）。

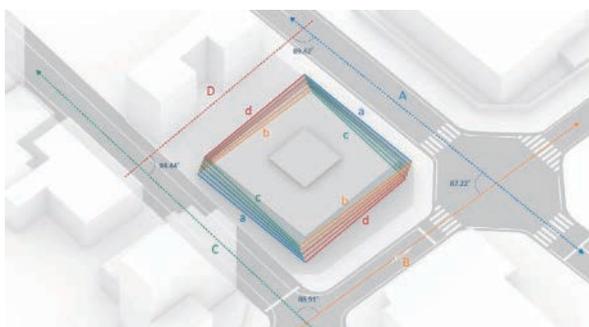


図 1：建物とまちのズレから導くスクリーンの形状

単純な水平、垂直で構成される従来型のルーバーであれば、簡単に設計できますが、四隅がそれぞれ異なった傾きをもった「ゆらぎをもつスクリーン」（図 2）の設計を仮に 2 次元 CAD で行うとなるとかなり複雑になります。しかも同時に外光や熱環境のシミュレーションをしながら、構造設計者ともやり取りを行い、実際の見え方の検証をしつつ、ルーバー及び下地材のサイズ、配置の間隔、傾きなどについての最適解を求めるのは大変な苦勞を伴います。



図 2：ゆらぎをもつスクリーン

たとえばですが、ルーバーの基本的な設計案が完了したのちにクライアントなどから「この傾きをもう少しきつくしたい」などとの意見ができれば、従来であれば変更案の図面修正に、また大変な機械的作業が必要となるところです。

## ■ コンピューショナルデザイン

そこで登場するのがコンピューショナルデザインです。つまりそのような機械的な設計修正作業はすべてコンピューターにまかせ、設計者は作成されたモデルの検証と評価にエネルギーを注げばよいわけです。

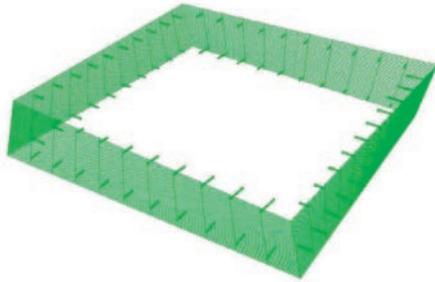


図3：ライノセラス上のスクリーンモデル

とはいえ、コンピューターにモデルを作らせるためのプログラミングの作業は必要です。竹中工務店岡山営業所の設計では、躯体からの持ち出し材（腕木）から縦の下地材、水平ルーバーまでを、接合部を含めライノセラスノグラスホッパーでモデリングされました（図3）。

このプログラミングはどのように作成されたのでしょうか。モデリングのアルゴリズム<sup>(5)</sup>作成において、設計者はどの条件を「不変」とし、何を「可変（パラメトリック）」<sup>(6)</sup>とするのか決めなくてはなりません。

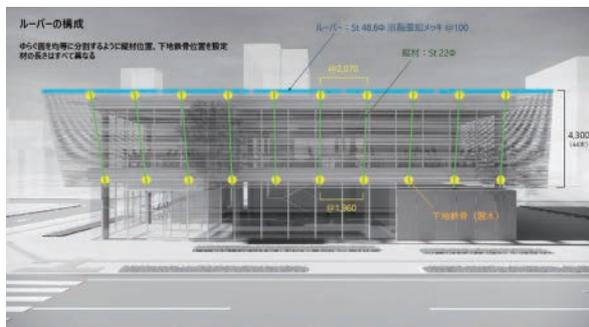


図4：水平ルーバーの構成

たとえば「水平ルーバーは常に水平とする」「水平ルーバーの高さ方向は4.3mに収める」「水平ルーバーは常に均等に割り付ける」「腕木の躯体取付け位置は常に一定とするが、出寸法は可変とする」「ルーバーの直径及びピッチは可変とする」「縦の下地材の傾きは連続的な可変とする」などです（図4）。

仮に「水平ルーバーを4.3mの高さの中に均等に配置する」と決めておけば、ルーバーの本数を手入力で変更するだけで、コンピューターが自動的にそのピッチを計算し等間隔に配置してくれることになります。

また、「ルーバーの直径」の入力値を変更するだけで、すべてのルーバーの直径が一度に変更できます。

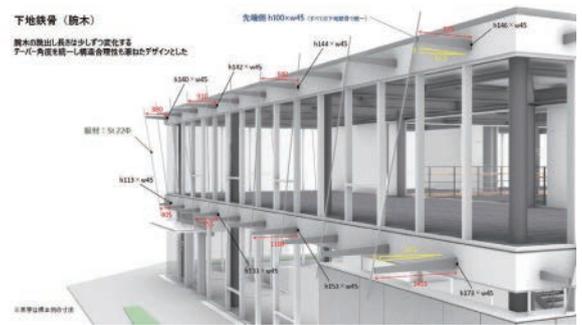


図5：下地鉄骨（腕木）の構成

縦の下地材の傾き角度は各々すべて微妙に異なりますが、水平ルーバーが3次元曲面を構成するように条件付けがされていますので、あるコーナーの角度を少しきつくすると、そこに連なる縦材もすべて少しずつ角度がきつくなり、全体としての連続的な曲面は維持されることになります。また腕木の出も縦材の角度に合わせて自動的に調整されます（図5）。

## ■ グラスホッパー

グラスホッパーでは、画面の左側に水平ルーバーのピッチ・直径、縦下地材の径・分割数・セットバック量（傾き）などが後からでも変更できるように入力用コンポーネント<sup>(7)</sup>として配置され、そこから紐づけされた各コンポーネントによってライノセラス上で自動的にモデリングされるように構成されています（図6）。

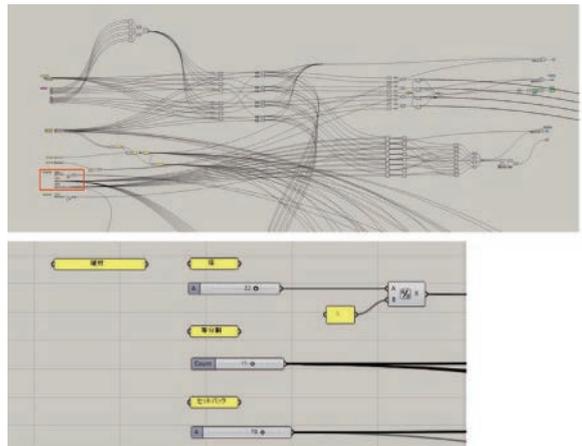


図6：グラスホッパーの全体像（一部）  
（下図：縦材の径、分割数、セットバック量）

## ■ 環境シミュレーションと構造解析

ライノセラスノグラスホッパーモデルを環境シミュレーションに特化した部署と共有し、候補となる案をグラスホッパー上で変更しながら光や熱といった環境シミュレーションが行われました。

グラスホッパーのアドインソフトには環境の検討に特化したものもあり、グラスホッパーのプラットフォーム上で環境シミュレーションを行い、リアルタイムで意匠に反映していくことが可能です。竹中工務店では意匠設計者でも環境シミュレーションなどの検討ができるような研修を始めているそうです。

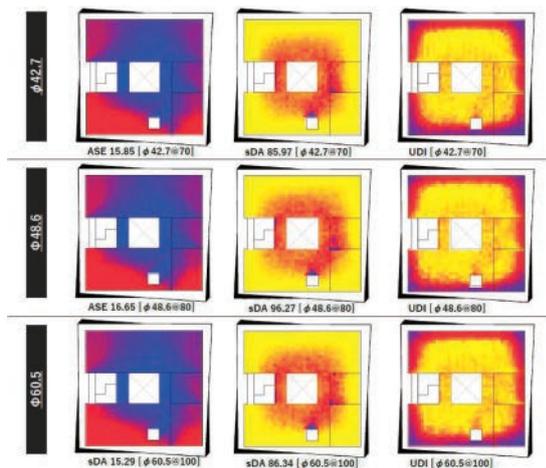


図6：環境シミュレーション

構造設計者との協業では縦の下地材を引張材として解くことで、その径をできるだけ細くすることを目指して検討が進められました。意匠で作成したモデルを共有し、構造設計側でグラスホッパーを利用して候補案を書き出し、別の構造解析ソフトに取り込んで解析が行われました。

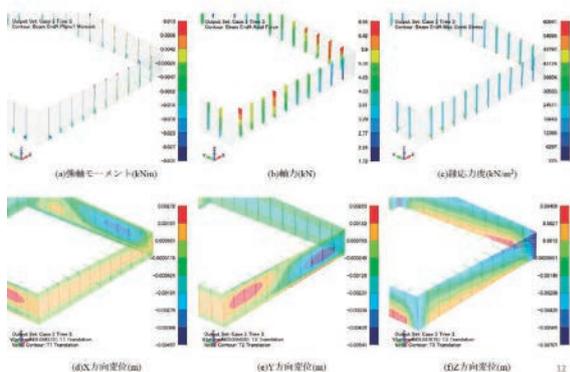


図7：構造解析

## ■ 原寸模型

水平ルーバーの径とピッチについては、紙にシルバー塗装を施した原寸模型を作成し、実際の見え方の検証が行われました（図8）。同時に施工性やメンテナンス性も含めて作業所と協議を行ったそうです。これらの検証を上記のシミュレーションと同時並行で行いながら水平ルーバーの径とピッチが決定されました。



図8：原寸模型

## ■ 接合部の設計

水平ルーバーと縦材のジョイントデザインの検討は手書きのスケッチから始められました（図9）。

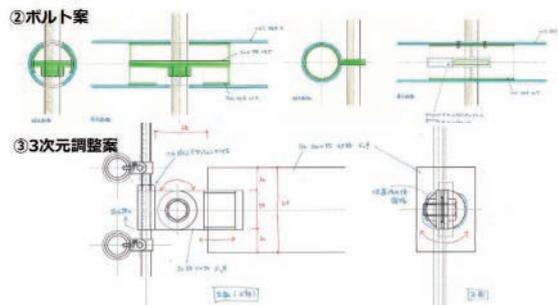


図9：接合部の検討の初期スケッチ

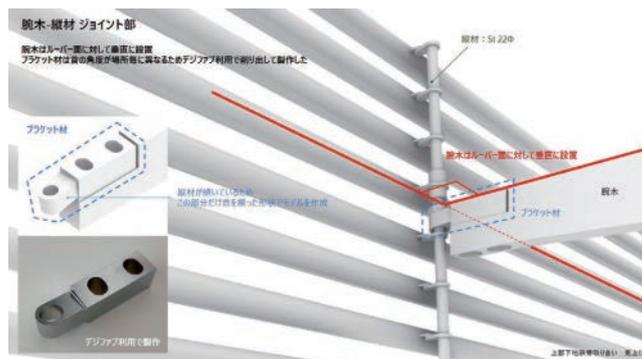
縦の下地材の傾きはすべて微妙に異なっているため、その下地とそれを支持する腕木のジョイント金物の形状についても全く同じものは一つもなく、すべて角度が微妙に異なっています。従来であれば、設計図書では基本的な金物の形状のみを決めておいて、微妙な形状の違いは「製作図にて決定する」としていたところです。

しかしながら、数多くのジョイント金物1つ1つについて協力会社が製作図を描いて、それを現場でチェックし、設計者が確認するという作業はとても煩わしいものとなります。

設計者がグラスホッパー上で、接合部についても詳細なモデルを作成しているのであれば、その部分のモデルデータを切り取って金物業者に送るだけで、設計通りの接合部材が製作できると期待するのは自然な流れです。

## ■ デジタルファブリケーション

躯体から持ち出された腕木と斜めの縦下地の取り合い部のモデリングにおいても、「常に水平な部分」「常に直角で交わる部分」などが整理され、角度を変えるのは、斜めに首を振る部分に限定したブラケットモデルが作成されました（図10）。



上：3Dモデル  
下：金物写真

図10：ジョイント部のモデリング

首振り角度が微妙に異なる全てのブラケット部材は、各々ライノセラス上で自動生成され、そのモデルデータが切り出され金物製作会社に送られました。金物製作会社はこのデータをベースに施工に必要な情報を付加して調整を行い、自動

制御された切削機械で削り出し製作されました。  
 (図11) (図12)



図11：削り出された接合部材  
 (各々首振りの角度が微妙に異なる)



図12：デジファブの切削機

今回は建築金物の専門会社に発注されましたが、製造業の世界ではこのような複雑な形状の金物製作は特にめずらしいものではなく、リーズナブルな価格で対応してくれる金物屋さんもいるそうです。

水平ルーバーと傾いた縦材の接合部についても、「水平に保つ部分」「斜めに3次的に取合う部分」を整理したうえでモデリングされ、縦材が貫通するブラケットに斜めの穴をあける加工などに、デジファブの工作機械が利用されました(図13)。

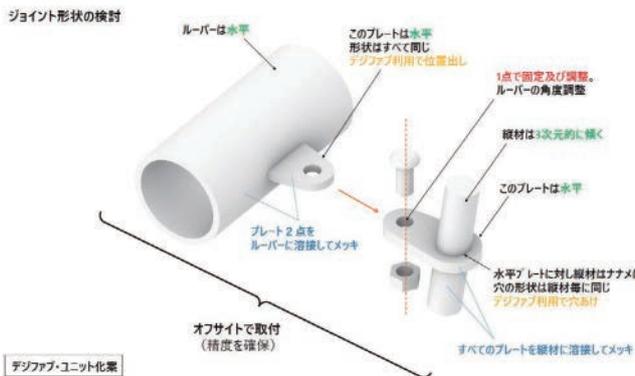


図13：水平ルーバーと縦下地材の接合部

この接合部については実際にモックアップを製作し確認されました(図14)。



図14：水平ルーバーと下地接合部のモックアップ

斜めの縦下地を支持する持ち出しの腕木も、持ち出し長さがすべて異なります。金物製作会社が1つ1つ製作図を作成するのではなく、設計者の作ったモデルデータをデジファブの加工業者に送り製作されました(図15)。



図15：デジファブで製作された腕木

## ■ ライノセラスモデルの建築図面化

ライノセラスは製造業などでも使える汎用的な3次元CADであって、建築設計に特化したソフトではありません。したがって建築図面としてまとめるためにはライノセラスで作成したモデルデータを建築専用のソフトに取り込んで図面化するのが効率的です。

竹中工務店岡山営業所ではライノセラス/グラスホッパーで作成された外装スクリーンのモデルデータを、BIMソフトのひとつであるArchicad<sup>®</sup>にインポートし図面化されました(図19)。

矩形図で表現されている外装スクリーンの腕木からルーバーまでの描画は、インポートされたライノセラスのモデルデータを元に作成され、それ以外の部分はArchicad上でモデル化し、それを切断して図面化されています。

施工図については、ルーバー下地と持ち出しの腕木の接合金物はデジタルファブリケーションで作られたので、その部分の詳細図は金物の製作においては必要なかったのですが、基準となる構成や寸法の確認のために図面化されました(図20)。

実際には各々の縦の下地材は、外側または内側に傾いているため垂直に立っているものはないのですが、部分詳細図では概念的に縦の下地材が垂直に立ったものを想定して描かれています。

## ■ スクリーンの組み立て・取り付け

現場の仮囲い内で分割されたスクリーンが組み立てられ、クレーンで持ち上げ取り付けられました(図16)。

コンピューショナルデザインで設計し、デジタルファブリケーションで製作された取り付け金物が、設計意図通りに「ゆらぎをもつスクリーン」としてうまく組み立てられるか少し心配であったそうですが、現場では問題なく水平ルーバーが隣接ユニットのさや管内にうまく収まったそうです。



図16：現場でのスクリーン取り付け

φ22の縦下地は、持ち出しの腕木に固定されたのちに張力が与えられ、ピンと張った状態となり、設計者が意図したできるだけ目立たない縦下地となりました。

## ■ オープン BIM<sup>(9)</sup>による設計と施工

今回の岡山営業所のプロジェクト全体は、社内で BIM 活用のモデルケースとする考え方のもとに、構造・設備も含めすべて BIM で設計されました。

それぞれの BIM データは IFC<sup>(10)</sup>形式でエクスポートされ、BIM 統合ソフトの Solibri<sup>(11)</sup>内で重ね合わされ、設計図とともに作業所に発行され、作業所ではそのモデルも見ながら工事のチェックが行われました(図17)。

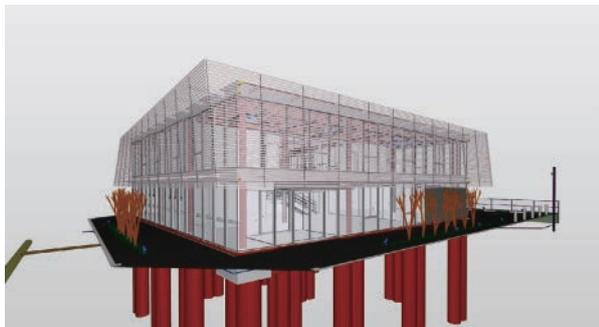


図17：意匠・構造・設備を統合した設計モデル

今回の施工においては、コンクリートや LGS などの一部の工種を除き 3次元モデルデータでの施工図提出を条件に協力的会社に発注され、各社は施工図と共に IFC 形式のデータを提出し、作業所でそれを一つのモデルに統合して施工管理に役立たせたそうです(図18)。



図18：協力的会社からのデータを統合した施工モデル  
(オープン BIM のコラボレーションについては「日事連」  
2023年7月号に詳しい記事が載っています)

つまり、作業所は設計から発行された 3次元設計モデルを基に、各協力業者から提出された IFC データを統合した 3次元施工モデルを構築し、常に最新データを一元管理しながらおさまりのチェックなどが行われました。

作業所にも 3次元 CAD が普通に使える職員がいて、サブコンからのモデルのチェックを行い、またモデルを携帯用のタブレットで見ながら現場のチェックを行うことで、モデルデータが有効に活用されたようです。

## ■ 今後の展開

今回の「ゆらぎをもつスクリーン」を中心となって設計した高橋さんは5年くらい前に初めてライノセラス/グラスホッパーの社内研修を受けて使い始め、その後は広島支店の設計部で、自身で勉強しながら業務に生かしてきたとのこと。

設計部内での 3次元 CAD の広がりについて聞いたところ、特に若い職員は学生時代からグラスホッパーなどを使いこなしているため、各自でどんどん勉強して新しい使い方を試しているそうです。

地方の建築士事務所である我々も BIM ソフトが PC に導入されれば、ライノセラスをダウンロードしてみて、コンピューショナルデザイン・デジタルファブリケーションに挑戦してみてもどうでしょうか？

### ※注釈

(1) コンピューショナルデザインとはコンピューターにデザインさせる技術です。設計者の高橋さんは今回のスクリーン設計手法を「コンピューショナルデザイン」とは表現していません、私が無理にそう呼びました。

コンピューターはあくまで設計補助のツールとして使われているだけですが、直線のルーバーの組み合わせで 3次元曲面をかたち造るプログラミングを組んで設計させているため、広い意味でコンピューショナルデザインと呼んでよいと思います。

- (2) デジタルファブリケーション（デジファブ）とはデジタルデータをもとに創造物を制作する技術のことです。身近な例でいうと3Dプリンターや3Dスキャナーです。  
たとえば鉄骨の加工においては、2次元の設計図書を基に詳細な3次元モデルを作成してくれる協力会社もあり、作成されたモデル通りに自動制御で加工してくれるファブもあるそうです。
- (3) ライノセラスはもともと製造業向けに開発された3次元CADです。建築に特化したBIMソフトに比べて3次元曲面などのモデルが自由に造りやすい特徴があります。
- (4) グラスホッパーはライノセラスのプラグインソフトでライノセラスを購入するとともに購入してきます。ライノセラス上のモデルを後から数値的に変形できるようにプログラムできます。
- (5) ここで言うアルゴリズムは、グラスホッパー上で、数値の入力から最終的なモデル作成までの一連のプログラムのことです。
- (6) パラメトリックとは後から「可変できるように」することで、その設計を「パラメトリックデザイン」と呼びます。

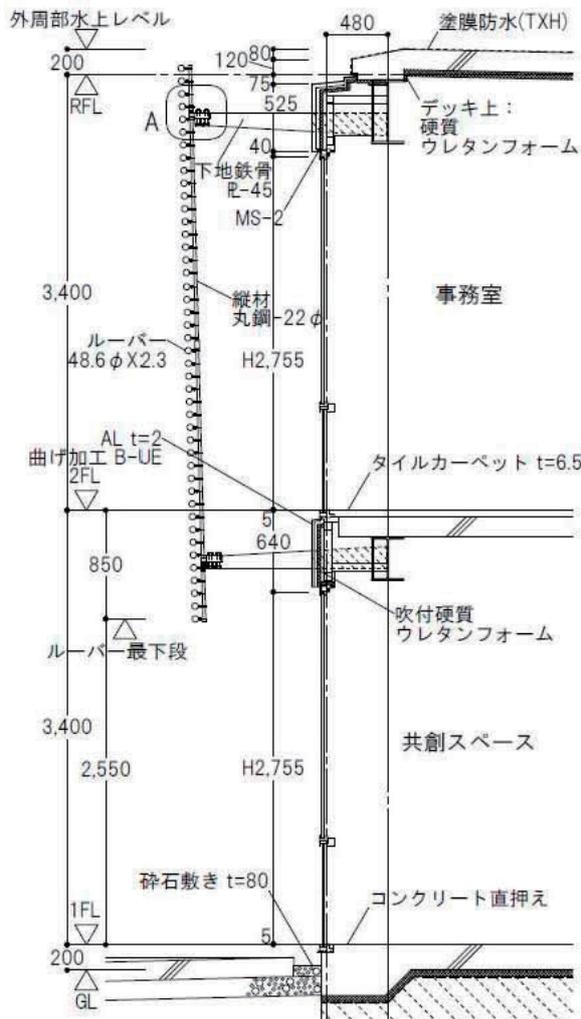


図 19 : 矩形図

- (7) ここで言う「コンポーネント」とはグラスホッパー内のコンポーネントのことです。データの入力から演算、モデル作成などさまざまな機能のものがあ、それらを組み合わせてライノセラス上に視覚的モデルを作り上げていきます。
- (8) Archicad はハンガリーのグラフィソフト社が開発した BIM ソフトです。
- (9) オープン BIM とは各自が使っている三次元ソフトで作ったデータを、異なるソフトでも開けるようなファイル形式に変換され、それらを重ね合わせたりして、情報を共有する作業方法のことです。
- (10) IFC 形式とは他の三次元ソフトと交換できるファイルの形式です。
- (11) Solibri はグラフィソフト社が開発したファイル統合ソフトで、各サブコンなどが作成した IFC 形式の 3 次元ファイルを重ね合わせ施工などに役立てようとするものです。

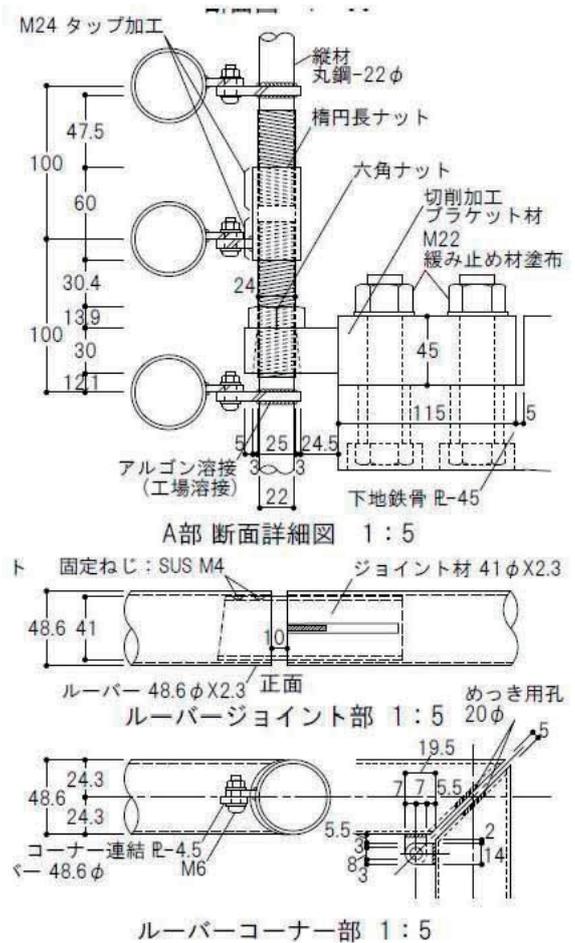


図 20 : ルーバ接合部の詳細図

## 特集 2

# 第 1 2 回建築士事務所とつくるこだわりの建築展をふりかえって

こだわりの建築展実行委員会

### 1. 概要

開催日	令和5年8月5日(土) 10:00~18:30
会場	紙屋町シャレオ中央広場(広島市中区)
内容	正会員建築作品パネル展示、建築士事務所の仕事パネル展示、ひろしま建築文化賞受賞作品パネル展示、賛助会員ブース出展、たてものぬりえであそぼう、クイズラリー、建築よろず相談会、こだわりのコーヒー提供
来場者数	708名
担当委員会	建築士事務所とつくるこだわりの建築展実行委員会を設置 受付(総務渉外)、パネルシステム運搬設置(技術)、たてものぬりえであそぼう(情報・編集)、学生インタビュー(青年部会)、コーヒー提供(会員交流)、賛助ブース、クイズラリー、景品引き換え、省エネ相談(賛助部会)、建築文化賞作品パネル設置、プロジェクター設置(都市環境)、全体企画、正会員作品パネル設置ほか(住宅)、建築よろず相談(住宅、広島欠陥住宅研究会)
特別協賛	(独)住宅金融支援機構、(株)総合資格

この度は初の土曜日開催となりました。

「こだわりの建築展」は多くの皆様に「建築士事務所をより身近に感じてもらい」、「建築士事務所協会の存在や活動を知ってもらう」ことを目的とし、前回(令和4年)に引き続き、夏休み期間中の開催としました。当日は708名の来場者で賑わいました。

本建築展では、正会員による建築作品パネル展示、ひろしま建築文化賞受賞作品パネル展示、賛助会員による住宅建材や設備の展示、建築クイズラリー、子ども向けワークショップ、建築よろず相談、コーヒー提供などを実施しました。

子ども向けワークショップ「たてものぬりえであそぼう」は、好評で53名の参加がありました。



シャレオ中央広場



正会員作品パネル展示

この度はこだわりの建築展実行委員会の皆様、各委員会の皆様、作品パネル出展者の皆様、賛助会員ブース出展者の皆様、広島工業大学専門学校の皆様、その他多くの関係者様のおかげで無事に建築展を終えることができました。ご支援・ご協力いただき誠にありがとうございました。

誌面を借りてお礼を申し上げます。



親子で楽しく、たてものぬりえ



賛助ブース：ダイキンHVACソリューション(株)



上手に描けたね。将来は建築士



賛助ブース：三協立山(株)三協アルミ社



特別協賛：住宅金融支援機構



賛助ブース：ケイミュー(株)



賛助ブース：(株)ダイキアキス・東邦レオ(株)



賛助ブース：元旦ビューティ工業(株)



正会員作品建築模型



ひろしま建築文化賞受賞作品パネル



こだわりのコーヒー提供



建築よろず相談



クイズラリー景品引き換え



総合受付



閉会後の記念写真 皆様お疲れさまでした

# 第12回

建築士事務所とつくる

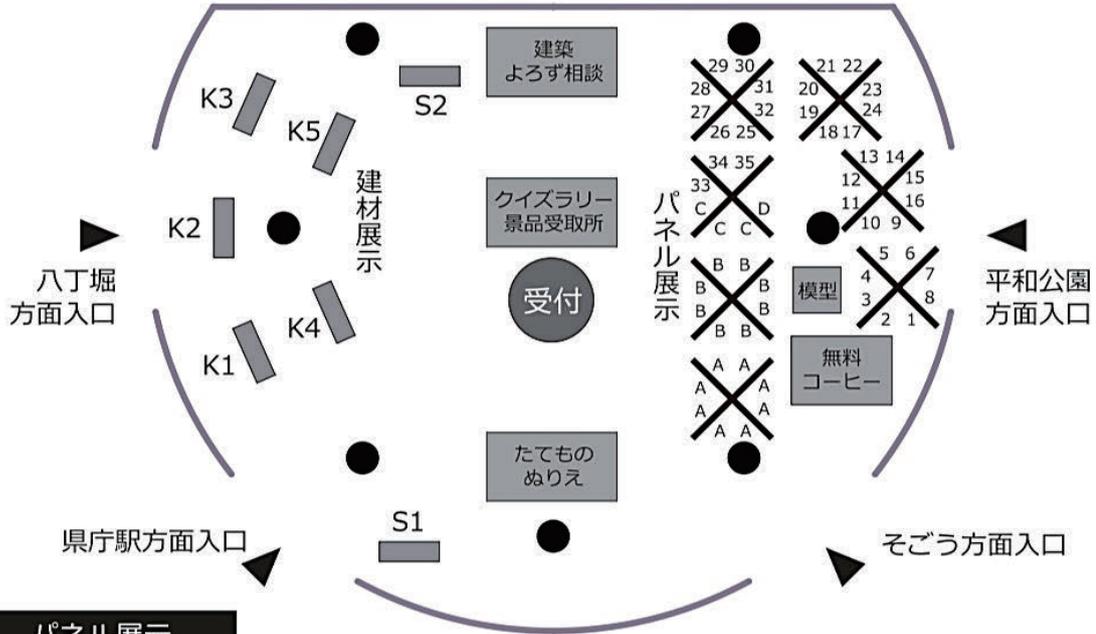
## こだわりの建築展 会場案内

### 街と住まいの建材展示

- K1 ケイミュー(株)
- K2 ダイキンHVACソリューション(株)
- K3 元旦ビューティ工業(株)
- K4 (株)ダイキアクシス・東邦レオ(株)
- K5 三協立山(株)三協アルミ社

### 特別協賛

- S1 総合資格
- S2 住宅金融支援機構



### パネル展示

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1 (株)あい設計 - 1            | 21 (株)杉田三郎建築設計事務所 - 1 |
| 2 (株)あい設計 - 2            | 22 (株)杉田三郎建築設計事務所 - 2 |
| 3 アクア建築設計(株)             | 23 (有)立石建築設計 - 1      |
| 4 (株)アトリエドリーム            | 24 (有)立石建築設計 - 2      |
| 5 (株)アドグリーン - 1          | 25 中電技術コンサルタント(株) - 1 |
| 6 (株)アドグリーン - 2          | 26 中電技術コンサルタント(株) - 2 |
| 7 (株)R・E建築設計事務所          | 27 (株)テクシード - 1       |
| 8 大旗連合建築設計(株)            | 28 (株)テクシード - 2       |
| 9 奥本卓也建築設計事務所 - 1        | 29 (株)田原康浩建築設計事務所     |
| 10 奥本卓也建築設計事務所 - 2       | 30 (株)nest            |
| 11 C.A.P DESIGN INC. - 1 | 31 (株)原井隆建築設計事務所 - 1  |
| 12 C.A.P DESIGN INC. - 2 | 32 (株)原井隆建築設計事務所 - 2  |
| 13 (株)近代設計コンサルタント - 1    | 33 (株)フジ総合企画設計        |
| 14 (株)近代設計コンサルタント - 2    | 34 (株)村田相互設計          |
| 15 (株)大林組広島支店一級建築士事務所    | 35 (有)山谷建築設計事務所       |
| 16 (株)小西建築設計事務所          | (株)車田建築設計事務所          |
| 17 (株)K構造研究所 - 1         | A 建築士事務所の仕事           |
| 18 (株)K構造研究所 - 2         | B ひろしま建築文化賞           |
| 19 下岸建設(株)一級建築士事務所       | C 設計サポート たてたいくん       |
| 20 (株)竹中工務店広島一級建築士事務所    | D マンション計画修繕部会         |

## 子ども向けワークショップ たてものめいえであそぼう！

子ども向けワークショップとして開催した【たてものめいえであそぼう！】は、53名もの方に楽しんでいただきました。お子さんたちが思い思いの色で絵を塗る様子を見ていましたが、時にはこちらがあつと驚くようなぬり絵を披露してくれたりしました。終了時間間近には、大人の方たちも興味を持たれていたので、是非とお誘いしたところ参加いただき、「クレヨンを使うのは子供の時以来！」と、こちらも楽しんでいただくことが出来ました。



### ★たてものめいえ 作品集





## こだわりの建築展に参加しての感想について

青年部会 部会長 尾立道泰

こだわりの建築展でスタッフとして参加した広島工業大学専門学校に、参加した感想を取材したものをレポートいたします。

### ◆参加した学生

建築士専攻科	なかお	ひなど
	中尾	陽斗
建築士専攻科	さとう	ゆうと
	佐藤	勇斗
建築士専攻科	たてし	まなと
	立石	愛翔



(左から) 中尾さん・立石さん・佐藤さん

### Q1 こだわりの建築展に参加しての感想をお聞かせください。

中尾/建築学生として、良い刺激を貰えた。一級建築士になれるよう目指していきたいです。

立石/建築を学んできて、このようなイベントに参加できたことが良かった。一般来場者の興味が薄かったのではないかと感じました。

佐藤/スタッフとして参加できる機会が少ないので、参加してよかった。特にメーカーの方とお話出来たことが、とても勉強になりました。

尾立/建築士の高齢化は深刻で、60歳以上が半数以上という現状であり、皆さんのような学生さんに試験にチャレンジしてもらいたいです。

建材メーカーさんの技術開発は目覚ましく、高断熱高気密建材は次々と開発されています。しかし、要求性能が上がっているにも関わらず業界の人手不足も深刻で、メーカーは省人力、機械施工の開発を続けています。5年、10年後に、このイベントに来てもらえたら、もっと新しい技術や建材が生まれてきていると思います。

### Q2 展示物の内容について感想をお聞かせください。

中尾/建物のパネル展示をよく見ていました。意匠・デザインに優れているものが多く参考にしたい。特に久保井先生の建物はスタイリッシュでか

っこ良いと思います。

立石/パネル展示では、色々な建物や作り方があり、見せ方も参考になりました。特に、久保井先生の建築に興味を持ちました。立石先生のパネルも良かったです。

佐藤/パネル展示が一番興味を持ちました。将来建築設計をすることになるので、参考になりました。身近な場所、広島県でこのように素晴らしい作品がある事にいい刺激を受けました。あい設計さんの作品が印象に残りました。

尾立/皆さんは建築を学ぶ学生さんなので、パネル展示に興味を持たれたようです。久保井先生の曲面を多用したスタイリッシュな作品に人気が集まったようです。また、広島の地で素晴らしい作品に触れることが出来ることにも刺激を受けたとの感想でした。

### Q3 「こだわりの建築展」は14回目の開催になります。毎回集客、特に一般の方に興味を持っていただけるよう工夫しています。スタッフとして接客した経験を通して、集客について改善点があればお答えください。

中尾/一般の方は、シャレオへ来られた人が立ち寄るケースが多かったと思います。SNSを活用した集客が有効だと思います。若い人への集客効果ではインスタグラムが効果的だと思います。



来場者を案内する佐藤さん

立石／入りやすいレイアウトや、看板やパネルを入口付近に配置してアピールできたらよいと思いました。

佐藤／SNSの活用も有効だと思います。また去年の体験型パビリオンのような大きな展示物があった方が良かったのではないかと感じました。尾立／SNSを活用という点では、SNSで発信したところ経済レポートの編集長が取材に来て、記事にしてくれるなど効果があったと私自身も感じました。

入口付近への看板やパネルの配置については、会場使用上の制約もあり、パネルを外に広げるとは難しいです。使用できる範囲の中で、会場の外に向けて、看板が見えやすいような配置を検討することも必要と思われます。体験型展示についても、検討していきたいと思っています。

#### Q4 「こだわりの建築展」を開催して、建築士事務所協会がどのような活動をしている団体か理解は進みましたか？

中尾／建築のことを一般に広める団体なのかと思います。クイズラリーに参加することで少しは理解が深まったと思います。

立石／業界の団体というイメージがあり、一般の方には分からないと思いました。このような一般向けのイベントをやっていくことで興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。

佐藤／建築の仕事をしている人や、一般の方に向けてのイベントだと思いますが、建築士事務所の方とお話することが出来て、自分自身にとっても役に立ったと思います。

#### Q5 これから皆さんが入っていく建築業界について、自由なご意見をお願いいたします。

中尾／建築関係で仕事をしていく中で、これから衰退していくのではないかと、感じています。尾立／現在、一級建築士の半分以上が60歳以上で技術者が超高齢化しています。今後20年以内に半数の一級建築士がいなくなり、技術者不足が深刻化しています。

建築はインフラの側面もあり、人口が減少する中でも、建て替え需要や改修やリノベーション工場のニーズはあります。現在でも「仕事はあるが受けられない」という状況が始まっています。若い人たちがどんどんこの業界に入って頂くことを期待しています。

立石／これからも積極的にイベントを開催して欲しいです。地震耐震などの体験型のイベントが有効ではないかと思っています。

尾立／昨年も同じ意見がありました。地震体験ができるセットを持ってきて、耐震の必要性を訴えるものとか、体験型パビリオンがあると効果的ということで、ご意見としてお伺いします。

佐藤／建築作品のパネル展示で完成作品の展示も良かったのですが、建築途中のプロセスを紹介するものがあって、職業体験もできるものがあつたら良いと感じました。

尾立／職業体験も検討していきたいと思っています。貴重なお時間を頂きありがとうございました。



来場者を案内する立石さん（左から2番目）  
中尾さん（左から4番目）

## 建築展のふりかえり

### 【総務渉外委員会】

- 参加委員の感想・意見など
  - ・塗り絵コーナーが盛況だったので、次年度は家族やカップル、友人同士の方々が楽しんでいただけるコーナーを増やしても良いのかなと思った。
  - ・今年はティッシュペーパーがなかったので、歩行者に声をかけるきっかけがなくて難しかった。しかし無かったことによって、声を出さなくても盛り上がっている雰囲気があれば、自然と入っていただくこともできるということも感じた。
  - ・あれもやりたい、これもやりたい、ということで、肝心のテーマがかすんでしまった。
  - ・毎回お客様（ターゲット）を絞って、それに特化したものにしてみてはどうか。学生さん向けのパネル展示会、子供向けワークショップ、高齢者向け住宅相談など・・・
  - ・会場形態からどこからでも入れるところは良いが、来訪者の行動から何の催し物やっているのかがわかりにくいと思われるのではないかと。入口部分での外向きのサインについて考慮が必要だと思った。
  - ・たくさんのお客様に来ていただいたが、やはり声掛けは必要だと思った。また、受付をセンターに設けていたが、動線がわかりにくかったのか、受付に直接行かれる方は、少ないように感じた。会場のレイアウト図が入口付近にあると、立ち止まって中でどんなことをしているのか見てもらった方が、わかりやすかったのではないかと思った。

### 【技術委員会】

- パネルシステム組立解体作業
  - ・現地で一目見てわかるような組立分解マニュアル的な資料があれば良いと思った。
- パネルシステムの取扱い
  - ①解体時に確実にネジと部品をしっかりと締めておく。
  - ②部品を完全に解体して袋に入れて管理する。
  - ③万が一紛失時の対応として予備品を備えておく。
  - ④次回の使用前に部品が全て揃っているか事前確認する。

### 【情報・編集委員会】

- たてものぬりえで遊ぼう
  - ・スクリーン裏裏だったため、隠れてしまって周りから見えにくかった。
  - ・小さい子には椅子・机が高い。子供サイズの椅子・机がレンタルであればそちらを借りたい。
- イベント全体
  - ・協会名やイベント名の幟を何本か立てているとわかりやすかったのでは。
  - ・1日だけの開催なのかという質問を数回受けた。
  - ・収益をあげられるような催し物を企画していければ。
  - ・広報があまりうまくできなかった。（事前告知の仕方・・・SNS、TV、新聞などの活用）

### 【会員交流委員会】

- お手伝いに参加された方々の意見・感想
  - ・コーヒースービス係にひとり女性が入ると華やかというか和やかな感じになるのでは。
- 来年度も「こだわりのコーヒー」提供を行う場合
  - ・お子様用に、紙パックのジュースなどの用意
  - ・コミュニケーションの場としての雰囲気づくり

### 【賛助部会】

- 賛助会員ブース
  - ・一目で出展企業名がわかる、のぼりやパネルなどを用意していなかった。クイズラリーのお客様が、企業名がわからず立ち尽くすようなこともあった。
  - ・出展社が1人の為、賛助会員が手伝う事があった。休日出勤させることができず、1人で出展されているのであれば、開催日程も含め次回に向け検討する必要があると思う。（最低2人は必要。）
- 全体
  - ・コーヒーコーナーは中央の椅子テーブルセットのところにある方が声をかけやすいのかなと思った。
  - ・青年部会を中心に、学生とのコラボや子供向けのイベントを進める事は可能だと思う。来年度の建築展についてテーマや概要を早めに決めて皆様が余裕をもって進められるようにすれば参加される方は少し楽になるのではないかと。
  - ・当日は学生が協力してくれていたが、学生へのフォローが不十分に感じた。もし彼らにとってリクルートの意味合いもあるのであれば、もっと協力者が増えるような（人数が足りていないとは思いますが）気がした。建築士を目指している学生が設計事務所の方々と生で話せる機会を作ってはどうか。どの業界もそうですが、特に若手の人手不足が共通の悩み事かと思う。会員にとって実際に存在する課題でしたら、裏テーマとしてイベントを活用するのも有りかと思った。

- ・将来建設業界で働きたい、興味がある学生や第二新卒の方々を誘致出来れば良いかと感じた。参加している企業の人材採用や意見交換等の場としても活用が出来ればと思った。
  - ・会場で声を出して建築展の説明をしているときはぬりえをはじめ参加者が増え、説明していない時は来場者が少なかったように思った。録音等で常時アナウンスをかけた方がいいのでは。
  - ・協賛だけでなく、費用面でこちらも考慮しなければいけないが、クイズラリーの景品はクオリティの高いもの、女性が喜ぶものを選定してお渡ししてもよかったかなと思った。
- ※事務所協会より渡されていたたてもぬりえの景品のクレヨンはすごくよかったと思った。
- ・一般の方でも“建築”に興味があり、会員様の施工例パネルを熱心に見ている方もおられた。⇒この方々を「たてたいくん」に誘導できる方策が必要と感じた。

#### 【青年部会】

- ・学生と建築士の交流の場を設けることができなかった。

#### 【教育委員会】

##### ○反省・改善点

- ・県・市との連携を強化して、11月下旬の空き家よろず相談会の告知チラシがあれば、来場者に配布できたのではないか。

#### 【住宅委員会】

##### 1) イベントの目的と成果の確認

##### ・イベントの目的の整理

目的1 事務所協会（建築士事務所）を一般の人に知ってもらう（対外）

目的2 入会促進（対外→内部）

目的3 会員交流（内部）

- ・一般の人に存在を知ってもらう目的は果たしている。
- ・これまでのイベントは通りがかりの人に立ち寄ってもらう形だったが、これからは建物を建てようとする人がイベントを目的に来場するよう変えていく必要がある。  
→一般の人への告知が必須
- ・入会促進のためには、会員外にイベントの開催を知ってもらう必要がある。  
→非会員にチラシを配布するべきではないか。非会員の事務所に郵送する、建築士会会報誌に同封するなど
- ・会員交流のためには呼び込みやコーヒーの担当を各委員会から担当者を出し混合する形で分担してはどうか。
- ・成果の確認方法としてアンケートをもっと活用すべきではないか（アンケート内容の見直し）

##### 2) 土曜開催について

- ・今年度初めての土曜開催だったが、来場者はコロナ前の金曜開催の時より少なかった。
- ・メインイベントがなかったこと、ガラポンがなかったことも関係すると考えられるので一概に比較できないが、土曜開催の成果はそれほどなかったように思う。
- ・休日は会員事務所からスタッフを出しにくいので平日の方が良い。

##### 3) テーマ設定について

- ・「省エネ」というテーマについて、賛助会員ブースは充実していた。
- ・パネル展示すべてをテーマに関連付けるのは難しいが、テーマに関するパネルは制作展示するべきではなかったか。

##### 4) 昨年の大学との共同企画について

- ・今回はパネル展示に新たな参加者（4事務所）があった。
- ・昨年の大学との共同企画が影響している可能性もあり、今後の大学との関わりについて考えていく必要があるのではないか。
- ・新規事務所にパネル展申込の動機をヒアリングして今後役に立てたい。

##### 5) アンケートについて

- ・イベントの成果を知るためにはアンケートが重要。
- ・イベントの成果を確認するため吟味した問いにしたい。以前は建築士事務所について存在を知らなかったか。建築士事務所に依頼したいと思ったか など。
- ・年齢の区切はもっと細かいほうが良い。
- ・回答率を増やす工夫ができないか。

##### 6) その他

- ・こだわりの建築展も12回目になり、現在のやり方が定着してきた。新たな展開を考える時期にきているのではないか。
- ・次回の作品パネル展は小店舗レンタルスペースを借り、数日間行うなどの案が出た。

## <月 間 行 事>

令和5年9月1日～令和5年10月31日

- 9月5日 総務渉外委員会  
マンション計画修繕部会  
青年部建築異業種交流会打合せ
- 9月6日 適合証明技術者業務講習 於：建築サロン 2名出席  
広島県建築相談 於：広島県消費生活課 苗村住宅委員出席
- 9月7日 広島商工会議所 新サッカースタジアム建設現場視察会 衣笠名誉会長理事出席
- 9月8日 2023年度被災建築物応急危険度判定連絡訓練 長谷川職員出席  
三役会・理事会
- 9月12日 情報・編集委員会
- 9月13日 建築士定期講習 於：福山商工会議所 38名出席
- 9月14日 令和5年度改修工事ここが知りたい技術セミナー 22名出席
- 9月15日 青年部会
- 9月16日 団地内空き家の茶道専用道場リノベーション見学会&茶道体験会 10名出席  
於：清風庵
- 9月20日 管理建築士講習 於：建築サロン 3名出席
- 9月21日 既存住宅状況調査技術者更新講習 9名出席  
於：福山商工会議所
- 9月22日 青年部建築異業種交流会 於：三国団 100名出席
- 9月27日 建築士定期講習 於：広島商工会議所 60名出席
- 9月28日 広島市住宅相談 於：広島市役所 立石指導委員長出席  
広島商工会議所建設業部会 建設現場の生産性向上・働き方改革先進事例視察会  
於：広島駅ビル建設工事現場 衣笠名誉会長理事出席
- 9月29日 日事連中四国ブロック協議会事務局長会議（WEB） 河原専務理事・大木事務局長出席  
広島商工会議所 会員講演会・交流会  
於：リーガロイヤルホテル広島 衣笠名誉会長理事出席
- 9月30日 第202回広島県建築士事務所協会ゴルフコンペ 34名出席  
於：グリーンバースゴルフ倶楽部
- 10月3日 第13回建築士事務所とつくるこだわりの建築展第1回実行委員会
- 10月4日 既存住宅状況調査技術者更新講習・適合証明技術者業務講習 既存18名・適合26名受講  
広島県建築相談 於：広島商工会議所 苗村住宅委員出席  
広島商工会議所 新会員歓迎会 於：ANAクラウンプラザホテル広島 衣笠名誉会長理事出席
- 10月5日 広島商工会議所 建設業の諸課題に関する広島市との勉強会事前打合せ会  
於：広島商工会議所 小笠原業務委員長出席

- 10月6日 三役会  
日事連会誌編集専門委員会（WEB） 福山副会長出席
- 10月10日 情報・編集委員会
- 10月12日 令和5年度第3回ひろしま住生活月間実行員会運営委員会（WEB） 大木事務局長出席  
青年話創会2023鳥取・島根大会  
於：米子ワシントンホテルプラザ 村田理事、小西理事、車田都市環境委員出席
- 10月13日 建築士事務所全国大会（鳥取・島根大会）  
於：米子コンベンションセンター・ANAクラウンプラザホテル米子 24名出席
- 10月17日 会員交流委員会  
第3回建築士事務所しゃべり場座談会 12名出席
- 10月18日 令和5年度第1回広島県木造住宅生産体制強化推進協議会  
於：広島県庁 大木事務局長出席
- 10月24日 広島市マンション管理セミナー 於：西区民文化センター 講師：立石理事出席
- 10月25日 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会（WEB） 16名出席
- 10月26日 広島市住宅相談 於：広島市役所 立石指導委員長出席
- 10月27日 第40回協会親睦ボウリング大会 於：広電ボウル 36名出席
- 10月30日 国土交通省中国地方整備局との意見交換会  
於：建築サロン 中国地整3名・協会10名出席

### ＜ 今後の行事予定 ＞

- 11月2日 広島県との意見交換会 於：広島商工会議所
- 11月6日 広島市との意見交換会 於：広島市役所
- 11月8日 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会（WEB）
- 11月10日 三役会・地域理事会（福山地区） 於：福山ニューキャッスルホテル
- 11月15日 構造図面読み方講習会「若手意匠設計者にもわかるはじめの一步！」  
於：建築サロン・ZOOM
- 11月16日 令和5年第3回日事連中四国ブロック協議会会長会議  
17日 於：下関グランドホテル
- 11月21日 構造図面読み方講習会「若手意匠設計者にもわかるはじめの一步！」（WEB）
- 11月22日 令和5年度建築士事務所経営者向けBIM講習会  
於：広島商工会議所
- 11月28日 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会  
於：広島商工会議所
- 11月29日 管理建築士講習  
内水氾濫対策止水板製作工場見学会  
於：(株)宇根鉄工所志和工場
- 11月30日 令和5年度改修工事ここが知りたい技術セミナー

【青年部会報告】

「団地内空き家の茶道専用道場リノベーション見学会&茶道体験会」を開催して

情報・編集委員会青年部会

田代 璃那

安佐北区安佐町久地にある茶道専用道場・清風庵にて、「団地内空き家の茶道専用道場リノベーション見学会&茶道体験会」を9月16日に開催しました。

7月号で空き家リノベーションについてご紹介したこの清風庵は尾立青年部会長が所有され、茶道裏千家の専任講師 尾立宗道としてお弟子さんに指導をされていらっしゃいます。今回、尾立部会長のご厚意により見学会と茶道体験会、そして空き家に関する座談会を開催しました。



7月号は  
こちら

◆見学会・茶道体験会

まず初めに、尾立部会長からの説明を受けながら清風庵を見学しました。茶室は襖の組み合わせによって4畳半の小間から20畳の大寄せの間で利用でき、床の間と炉が二か所に設けてあるため同時にお点前を行え、場所を変えて濃茶と薄茶を提供することも可能であること等が説明されました。

建物の外観には手を加えておらず、一見すると一般的な戸建住宅と思えるようになっていました。庭側に面した箇所ににじりぐちも設けられていましたが、既存のサッシはそのままで室内側に引き戸を設置し、使用する際に両方の鍵を開錠することで防犯面もクリアしており、工夫しながら特定の用途へと変換する方法に参加者の方々も感心していました。





また、アルミサッシレールと躡り口の段差を解消するため、間口と同サイズの畳パーツを作製して使用していることなど、細やかな工夫も見て取ることが出来ました。

参加者の方々が、道場の細部まで見学し、それぞれで意見交換したり、感想を述べあったりして大変興味深いものとなりましたし、空き家になる予定だった住宅を茶道専用の道場に転換するという発想や、宿泊も可能であるということにさらに驚きました。

見学が終わった後は茶道体験会を行いました。尾立部会長自らが点てられたお茶を頂きましたが、普段お会いする尾立部会長とは違う姿に参加者一同見入っていました。

#### ◆空き家問題についての座談会

最後に空き家問題についての座談会を行いました。皆さんそれぞれ空き家問題に接しているからか、限られた時間ではありましたが内容の濃い話が次々と出てきて、参加者の方々の意見交換をもう少し聞きたかったです。また、このような機

会があれば参加したいと思いました。

今回だけでなく、今後も意見交換を重ねることで、今まで思いつくことができなかった発想が生まれ出されていくのではないかと感じました。

<座談会での意見>

- ・最近では分譲マンションの空き家も増えている。古いところに住まない傾向にあり、どう新しく活用させていくのか考える必要がある。
- ・県営住宅の空き家が増えている。浴室改修、バリアフリー改修等しているが、入居してもらえるかは分からない。間取りが古い、利便性が良くない、時代のニーズに合わないといった点が原因だと考えられ、現状のまま改修しても状況は変わらないのでは。
- ・住み手が自由に変更できるなど、時代のニーズに合った住まいづくりを考える必要性。
- ・以前は2人で6畳だったが、現在は1人で6～8畳というように、広々とした住宅の使い方に移行している。社宅を1LDKから2LDKに改修するところもあるし、独身者が増え、住みやすさの要求が増えている。

- ・30年後には、人口が30%減少すると言われており、30年後を見越した設計を意識しながら、今の建築を考えていかないと間に合わないのではないか。
- ・不動産業界では、郊外の古い家を安く買っているが、活用方法に悩んでいる話も聞く。
- ・昔のニュータウンの団地の近くのスーパーが全部閉店したことで、退去される人もいる。
- ・街ぐるみで少子化、SDGs対策などで、国の補助金が1億ほど出ると聞いたこともある。
- ・マンションの管理組合について、連絡が取れない、人が来ない等で運営が難しくなっている。建替えも必要数の賛成を集めにくい。また、住み手の期間が短いのに、コミュニティが生まれにくいといった現状もある。
- ・人口が減少しているのに、新しいマンションが建っていること自体がおかしいのでは。空き家問題が発生することは当たり前になってしまう。既存の住宅を残すかどうか考え、新しく建つ建物を別の用途とする必要があるのでは。
- ・シャッター商店街の一部に宿泊施設があり、ご飯は近くのお店に行くといった町全体で一つのホテルという仕組みづくりを行っている地域もある。

#### ◆参加者の感想

- 限られた空間で最大限活かせる知恵が多く、とても参考になった。空き家が多くなっているの、趣味の時間を過ごせる所に繋げていけるといい。
- 大変興味深く拝見した。こだわりが詰まった茶室で、一人でも多くの人に観てもらったらよい

と思う。庭も綺麗です。

- 空き家対策例の一つとして参考になった。茶道体験も初めてだったので楽しかった。今後、茶会も参加してみようと思う。
- 普通の住宅を道場にするということで、色々な工夫と苦勞の跡があり、大変勉強になった。尾立部会長の凛々しい姿も拝見できた。
- 建具で色々なパターンの間取りを作られたり、蹴り口とアルミサッシの部分などの建築的工夫が勉強になった。また色々とお話していただきたい。
- 凛とした空気を感じながらおいしいお茶を頂き、気持ちの良い時間だった。空間的な工夫とコストとの闘い、ご苦勞が伝わってきた。
- 空き家に新しい息吹がふきこまれ新たな茶道専用道場を実際に拝見することができて貴重な体験ができた。人生初めての茶道で、おっかなびっくりだったが、時間が止まったように時間が静かに流れていくのを実感した。座談会では空き家問題など活発な意見を聞き、とても勉強になった。



## 団地内空き家の茶道専用道場リノベーション見学会&茶道体験会を終えて

コムズ アーキクリエイト 大倉 将裕

### 御礼

令和5年9月16日に開催された見学会と茶道体験会に参加させていただいてありがとうございました。当日はさわやかな晴天に恵まれ心地よく見学できました。

先ずもって、清風庵主人であります尾立宗道先生に御礼申し上げます。



### お茶室へのリノベーション

昭和55年に建築された住宅ではあるので、古民家という位置付けというよりはジェネレーション交代に伴う次世代使用者の目的に適した用途に旧民家を模様替えした感じでした。

基礎・柱梁等主要構造部はしっかりとしているので可能だったのかなと感じました。

外見は団地の中にある住宅として他の建物と比較しても差異はなく、数寄屋というような侘びた感じもなく訪れる人に安心感を与えます。しかしながら、主人の嗜好と思われませんが、色使い・フェンスの形状・玄関の設えなどに心遣いが至る所に見えます。



内部意匠はさすが席主の好みが多分に表現された造りとなっていました。既設住宅でもあるので、部材の納まり、筋交い等の厄介な部材の処理など、棟梁もかなり苦心したのではないかと思います。間取りは4畳半と8畳の続き間をうまく利用してお茶席の道場を普請されていました。また、階段下なども床の間として利用され、モダンに解決されており感心いたしました。躡り口や茶席の間仕切りに使う障子や襖の収納もうまく造作されており、主人の力量や茶道にける情熱を垣間見ることができました。



### 座談会にて

参加者には若い方も私のように年配もいるという構成で自由にセッション出来た気がします。さすがに参加者様はリノベーションに興味を持っておられる方が出席されていたので、忌憚のない意見交換がありました。特に個人的に感じたのは、古民家の活用方法にいろいろと意見交換があり、デザイン・構造・設備・法規等といった事だけではなく、建築家がどのような位置付けで施主に援助をすることが出来るかなど、古民家の活用方法についてアイデアを絞り出すことの重要性を感じました。これから人口減に伴う住宅等の古建築物の増加に対し我々建築行為をおこなう者にとって重要な課題の一つだと改めて感じさせられた見学会でした。ありがとうございました。

## 【マンション計画修繕部会 報告】

# 令和5年度 改修工事「ここが知りたい！」技術セミナー 第2回 内水氾濫を防ぐ止水板について

開催：令和5年9月14日（木）16：00～17：40

アクア建築設計株式会社  
(マンション計画修繕部会)  
宇津森 大

### ■はじめに

近年「ゲリラ豪雨」や「線状降水帯」といった突発的な集中豪雨の話題をニュースで聞く事も増え、その被害はここ広島でも平成26年8月の広島土砂災害、そして平成30年7月の西日本豪雨として、皆さんの記憶にも新しい事と思います。

今回のセミナーでは、文化シャッターさんと宇根鉄工所さんにそれぞれ講師をお願いして、対策が重要な課題となりつつある浸水対策についてお話を聞きました。

### ■セミナーの内容

まず始めに文化シャッターさんから説明があり、内水氾濫や外水氾濫についての解説や発生のメカニズム、その原因などを判り易く説明頂き、止水板などによる浸水対策を行う前と後に発生した浸水被害の事例を伺いました。

とある工場の話では、対策前には浸水被害により1億円の損失となりましたが、止水板設置後に発生した水害では、工場の操業が一日停止しただけで大きな損害なしという報告を聞き、的確な対策がいかに大切かを知ることが出来ました。

続いて止水対策の規格等級がどう定められているかの話や、ハザードマップ利用の有効性についての説明もあり、技術者だけでなく顧客にとっても、体系立てられ整備された規格や情報がある事も解りました。

その後具体的な止水対策製品の説明となり、金属製止水板、止水ドア、止水シャッター、シート式止水板、浮力式止水板などの紹介がありました。

それぞれの特徴や、設置や計画に関するメリット・デメリットなども解説があり、現場の事例や施主の意向といった要素に対して、ケース・バイ・ケースで提案が可能な事もわかりました。

引き続き行われた宇根鉄工所さんからの説明では、自社工場で製造されている浮力による起伏式止水板アクアフロートの製品説明を中心に話を伺いました。

宇根鉄工所さんは元々水門や陸閘(りっこう)といった水に関する技術の蓄積が豊富にあり、その経験と技術からアクアフロートの開発に至った



文化シャッターの菊田さんと橋本さん



宇根鉄工所の村上さん



金属製止水板ラクセット



とのことでした。

その大きな特徴である【増水時の水量によって自動的に止水パネルが起立し、水が引けば元に戻るメカニズム】は、様々な止水方法の中でも浸水防御に最も確実性があり、かつメンテナンスに大きな手間を割かれないという大きな利点がある事が理解出来ました。

また、開口幅の大きい場所や重量のある車両の通行がある場所での設置も可能で、建物意匠や美観への影響もある程度対応できる点についての説明もあり、設置する側にとっても様々なメリットがある事がわかりました。

講師の話が終わった後も、会場に持ち込まれたデモ機(金属製止水板、止水ドア、浮力起伏式止水板アクアフロート)を参加者が実際に操作しながら説明を受ける事で、特徴や操作性などが体感しやすくなる工夫もして頂き、結果その後の質疑応答でも熱心な質問が飛び交い、浸水対策に関する理解が深まったと感じました。

#### ■セミナーを通して思った事

部会で主に取り組んでいるマンションに限らない事ですが、建物の1階や地下階には、電気室やポンプ室、駐車区画といった水に弱い重要区画が設けられることが多いかと思えます。

浸水等の被害や損失、その後の復旧にかかる時間を思うと、止水板などによる浸水対策は費用対効果の高い対策の一つではないかと思いました。

また、企画時の打合せで出てきた『昔は止水扉と言えば家一軒建つくらいの金額がかかった』という話が私の印象に残っています。

今やコストも随分下がり、止水対策への関心と需要の高まりもあって、ケース・バイ・ケースの対応が可能な規格化された製品を、比較的廉価で設置できる時代になって来たと思えます。

浸水被害の対策費用は、額面からすると高額な投資にも見えますが、セミナー当日の質疑回答の中にあつた、「浸水被害1回で投資額はすぐに回収できる」という言葉が真理ではないでしょうか。

今の時代、浸水被害については顧客の方々も日々ニュースに接し、不安を抱えている場合が多いかと思えます。止水板をはじめとした浸水対策は、設置によるメリットが理解しやすい建物の課題だと考えます。

今回の浸水対策の話を参加者の皆さんにとっての提案ツールとして、何より顧客の方々の財産の保全と安心・安全のために活用して頂ければ幸いです。

#### ■結びに

興味深く中身の濃い情報提供を頂いた文化シヤッターさんと宇根鉄工所さんの皆様、本当にありがとうございました。両社の製品が今後も多くの人の助けになる事を期待しております！



浮力起伏式止水板アクアフロート



デモ機の説明



止水ドア アクアード



## 【青年部会報告】

### 青年部建築異業種交流会を開催

情報・編集委員会青年部会

9月22日（金）に青年部建築異業種交流会を4年振りに開催しました。会場はエキキタにある【極旨処 三国団】、参加者は6団体で総勢100名もの方に集まっていただきました。参加団体も4年前の4団体から増え、新たな出会いや久しぶりの再会に皆さんの会話が弾まれていました。参考となる意見もいただけたので、次の開催も楽しみにしていただければ幸いです。

#### <構成団体・参加者数>

- （一社）広島県建築士事務所協会 24名 （公社）日本建築積算協会中国四国支部 30名
- （一社）広島県冷凍空調工業会 6名 広島欠陥住宅研究会 5名 （一社）広島県設備設計事務所協会 27名
- （一社）建築設備技術者協会中国・四国支部設備女子会 8名

#### <参加者の感想>

- ・知らない業種の方と話すいい機会ができて良かった
- ・他団体の方と初めて交流した。仕事だけでなく、プライベートの話等もでき良かった
- ・業界を盛り上げていこうとする熱気に包まれていた
- ・次回はもう少しのんびり時間をかけた会だと嬉しい
- ・今後は建築士会、CM協会、まちづくりに関わる団体や有識者の方も是非加えてほしい



### 青年部建築異業種交流会2023レポート

日時 令和5年9月22日(金) 18:30~20:30  
 会場 三国団 (東区若草町1-2 グランアークテラス 2F)  
 参加団体 設備女子会 8名、欠陥住宅研究会 5名、冷凍空調工業会 6名、建築積算協会 30名(うち学生3名)、設備設計事務所協会 27名、建築士事務所協会 24名 合計 100名

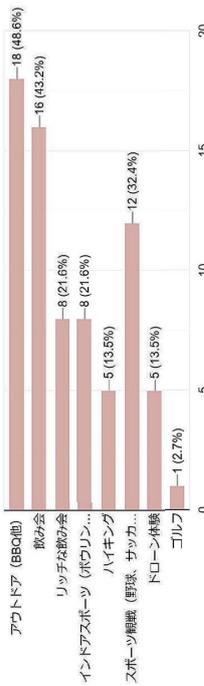
### アンケート集計

異業種交流会に参加して  
 37件の回答



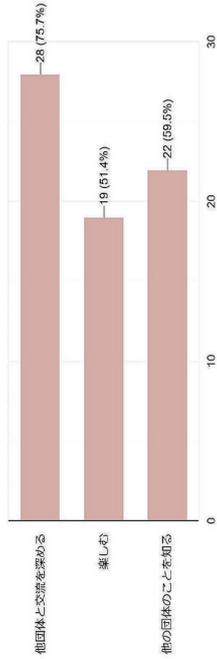
### 次回以降、どんな交流会を希望しますか。(複数回答可)

37件の回答



### 異業種交流会に期待すること (複数回答可)

37件の回答



他に加えてほしい団体がありましたら、ご記入ください。 4 件の回答

まちづくりの団体  
 広島県建築士会  
 CM協会、建築士会  
 まちづくりに関わる団体や有識者

全体のご感想をご記入ください。 25 件の回答

- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・テーブルの奥に座ってたのであまり他の人に挨拶に行けなかったけど、知らない業種の方と話すいい機会が出来良かったです。
- ・開始からとても盛り上がりがあり、楽しかったです。今後も交流を深めていきたいと思いました
- ・今回、初参加にて大変楽しい時間を過ごせました。段取された各団体の皆さんお疲れ様でした。機会があれば、また参加したいと思います。
- ・他の団体の方と初めて交流しました。女性の方も多く、仕事のお話だけでなく、プライベートの話などもでき、よかったです。また、既に知っている会社様も若い方が参加されていたため、仲良くなれてよかったです。企画ありがとうございました。
- ・新たな出会いや久しぶりの再会に会話弾みになりました。業界を盛り上げていこうとする熱気に包まれていました。次回皆様様にお会いできるのを楽しみにしています！
- ・弁護士の方と話ができてもうれしかったです。自己紹介文を事前に渡せるとよいかも
- ・席が狭かったのと、飲み物の配膳が遅かった。出来れば貸切にしてマイクで各団体の発表とかがあったら良かったと思う。
- ・参加者が想像以上に多く、普段お会いする機会のない業種の方ともお話しできてとても有意義な時間となりました。席の間の仕切りが高く、話されている方の顔が見えなかったり全体の様子が伺えなかった点は残念でした。全体的にはとても満足です。次回もよろしくお願いたします。ありがとうございます。
- ・幹事の人もとても丁寧で大変お疲れ様でした。次回はもう少しのんびり時間をかけた会をお願いたします。すごく楽しい会になりました。素敵な出会いに感謝です。
- ・ありがとうございます。また機会がありましたら参加させていただきます。

# 第202回（一社）広島県建築士事務所協会ゴルフコンペ 開催結果報告

第202回（一社）広島県建築士事務所協会ゴルフコンペが、令和5年9月30日（土）にグリーンバースゴルフ倶楽部にて開催されました。ゴルフ日和の天候に恵まれ、34名の方にご参加いただき、二井敏樹さん（㈱石崎本店）が優勝されました。おめでとうございます！全体の成績表は次のとおりです。

なお、次回のコンペは12月9日（土）を予定しております。次回も多くの方にご参加いただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ゴルフ部会長 : 豊田 隆雄  
幹事 : 梅田 一成

## 成 績 表

ネット 順位	氏 名	所 属	NET
1	二井敏樹	㈱ 石 崎 本 店	72.4
2	岡本淳也	広 電 建 設 (株)	73.8
3	江盛光一	広 島 ガ ス (株)	74.4
4	藤井健太	㈱ ア マ ノ 広 島 支 店	74.4
5	村上正樹	広 島 ガ ス (株)	74.4
6	折出和之	折 出 産 業 (株)	74.8
7	古田矩郷	㈱ サ ン ゼ オ ン	74.8
8	奥山 光	日本ドアーチェック製造(株)広島営業所	74.8
9	加川 順一	S G エ ン ジ ニ ア リ ン グ (株)	75.0
10	松田卓穂	オ リ ッ ク ス グ ル ー プ	75.8
11	村田智範	㈱ 広 島 三 友	76.0
12	藤澤康雄	三和シャッター工業(株)中四国事業部	76.2
13	中崎隆之	梅 田 (株)	76.6
14	下司 浩	日鉄物産システム建築(株)中国支店	76.6
15	宮下政征	三谷セキサン(株)広島支店	76.6
16	柴崎厚美	大旗連合建築設計(株)	76.8
17	高木文男	(有)高木建築設計事務所	77.0
18	三浦聖司	㈱ 中 西 製 作 所 中 四 国 支 店	77.2
19	権随繁徳	㈱ 広 栄 工 業 所	77.4
20	梅田一成	梅 田 (株)	77.6
21	長崎和孝	㈱ 長 崎 塗 装 店	77.8
22	加藤久人	広 電 建 設 (株)	78.6
23	衣笠准一	㈱ 近 代 設 計 コ ン サ ル タ ン ト	78.8
24	栗根一幸	栗 根 建 設 (株)	78.8
25	豊田隆雄	㈱ K 構 造 研 究 所	79.0
26	黒田 修	日 成 ビ ル ド 工 業 (株)	79.4
27	中村清隆	不 二 サ ッ シ (株) 中 四 国 支 店	79.6
28	今田良太郎	㈱ あ い 設 計	80.0
29	河原直己	(一社)広島県建築士事務所協会	81.0
30	三宅智之	㈱ 重 藤 組 広 島 支 店	83.4
31	井上英樹	新 日 本 建 設 (株)	84.2
32	加藤慎治	㈱ ア マ ノ 広 島 支 店	84.8
33	池田潤平	㈱ 東 建 ジ オ テ ッ ク 広 島 支 店	85.0
34	福本 努	福 本 建 築 設 計	87.0





参加者集合写真



表彰式の模様



優勝された二井さん  
おめでとうございます！



## 露出型弾性固定柱脚工法

# ISベース

<http://www.isbase.jp>

(財)日本建築センター評定/国土交通省大臣認定

 有限会社 キョウヤマ

本 社

広島市西区中広町2丁目14-21  
TEL (082) 532-3067

松山営業所

愛媛県東温市則之内乙2575-7  
TEL (070) 5513-0342

高松営業所

香川県高松市瓦町1丁目9-20  
TEL (087) 842-1668

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備



日本エレベーター協会会員

# 大成リフト製造株式会社

本社/広島市南区上東雲町19番2号 TEL (082) 284-0331(代)

FAX (082) 284-0370



株式  
会社

# ティーエス ハマモト

マンション修繕工事 内外装リフォーム 新築住宅 店舗デザイン 公共他工事 賃貸マンションプロデュース  
〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束4丁目16-2 TEL: (082) 238-1511 FAX: (082) 238-1511

### GROUP COMPANY



株式会社 クレーンメンテ広島  
CRANE MAINTENANCE HIROSHIMA  
〒739-0265  
広島県東広島市志和町冠字猪伏2691-3  
TEL: 082-433-5153  
電気ホイスト及び天井走行クレーンの修理  
保守点検、製作、販売、据付工事



株式会社 HAIKAWA  
design glass  
〒755-0008  
山口県宇部市明神町3丁目1-32  
TEL: 0836-31-5262  
装飾ガラスの製造販売



株式会社 工房志楽  
〒731-3362  
広島県広島市安佐北区安佐町久地251-209  
TEL: 082-837-1521  
建築、インテリア用素材の開発、製造販売



株式会社 エムズアーキプランニング  
木造建築の各種申請サポート・企画設計  
〒819-0043  
福岡県福岡市西区野方5丁目64-10  
TEL: 092-812-0530  
長期優良住宅認定申請 確認申請 ZEH 補助金申請  
BELS 評価申請 フラット35S申請 等各種申請サポート

透明性の高いグラスファイバー製  
不燃シートを採用!

国土交通大臣認定 NM-0895

透光率は  
90%

既設建物にも対応

詳しくはホームページで  
三和シャッター 検索



- ガラス製のたれ壁とは異なり、地震などによるひび割れ、落下した際のガラス飛散の心配がいらぬ。
- 中棧や下枠が無いので、見通しが良くスッキリとした意匠。
- 壁面に下地が不要で、取り付けも片側からの作業が可能なので、設置コストを低減。

防煙たれ壁『サンスモーク』

防煙シート テンションタイプ BTS

三和グループ 三和シャッター工業株式会社 082-297-3014

## 年賀広告募集

令和5年11月

各位

一般社団法人 広島県建築士事務所協会  
会長 豊田 隆雄  
情報・編集委員長 福山 雅也

### 年賀広告掲載のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の事業推進に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会が毎月発行しております月刊「建築士事務所協会」誌は、会員はもとより広島県内の建築関係各方面に広くお届けするもので、建築界の近況を紹介すると同時に、建築設計監理業者の情報誌として親しまれております。

毎年1月号で掲載しております年賀広告は、ご協賛いただきました数多くの方々からご好評を承り、予期以上の成果をおさめております。

つきましては、今回も別記要領にて年賀広告を募集いたします。

ぜひ年賀広告の掲載に、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

年 賀 広 告 募 集 要 項	▶規 格	A 4 版 約15頁（1マスあたり縦7.8cm×横5.4cm）
	▶発 行	令和6年1月号（1月5日頃発行予定）
	▶掲 載 原 稿	たて書き、よこ書き自由 枠内に収まるようお願い致します
	▶掲 載 料	3,300円（消費税込み） 〔なお、掲載料は申込みと同時に支払い済み下さい。 掲載後お支払いの場合は、その旨申込書にお書き添え下さい。〕
	▶支 払 方 法	銀行振込又は現金持参 〔振込先銀行：広島銀行 八丁堀支店 口座番号：普通預金 1019274 （一社）広島県建築士事務所協会〕
	▶申 込 方 法	下記の申込書に各々記入の上、申込先へFAX又はEメールにてお送り下さい。 （なお、担当者名も必ずご記入下さるようお願い致します。）
	▶申 込 締 切	11月30日（木）まで（記載原稿添付のこと）
	▶申 込 先	一般社団法人 広島県建築士事務所協会 広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F TEL(082)221-0600 FAX(082)221-8400 E-mail: info@h-aaa.jp
*備 考	編集方法ならびに掲載順序についてはご一任願います。	

令 和 6 年 1 月 号 ・ 年 賀 広 告 掲 載 申 込 書	原 稿 記 入 欄		
	<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>	(事務所名称) _____	
		(所在地) 〒 _____	
		_____	
		(部署名) _____ (担当者名) _____	
		(電話) _____ (FAX) _____	
		(E-mail) _____	
		<input type="checkbox"/> 図案例( )を使用	
		<input type="checkbox"/> 昨年と同様	(請求書) 要・不要 _____ (支払い) 申込時・掲載後 _____
	※特殊な図案の場合は、事務局までご相談下さい。		

〈例1〉

# 恭賀新年

輝かしい新春を迎え  
謹んで皆様のご多幸を  
お祈り申し上げます

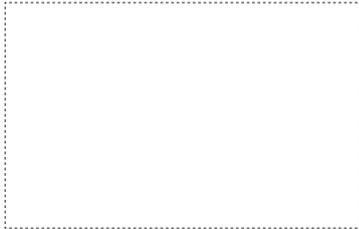
令和6年 元旦



〈例2〉

# 迎春

令和6年 元旦



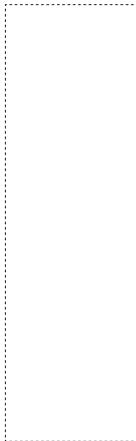
〈例3〉



# 迎春

令和六年  
元旦

〈例4〉



# 新春

令和六年元旦





人、街、そして笑顔を共に創る



広島支店  
〒731-4311 広島県安芸郡坂町北新地4丁目2番30号  
TEL. 082-885-3411 FAX. 082-885-3400  
本社 / 広島県尾道市東尾道4番地1  
支店 / 尾道・広島・福山・岡山  
営業所 / 松山・備北・山口・山陰・鳥取・東京・福岡  
Web / <https://amano-web.co.jp/>

建設資材の総合販売及施工

- 杭地業：既製杭・鋼管回転埋設杭・地盤改良・地質調査  
場所打杭・各種認定工法・杭引抜き工事・土留工事
- 外装工事：ALC(旭化成建材)・押出成形セメント板(ノザウ)  
ラムダ(神島化学工業)  
窯業系サイディング(KMEW・ニチハ)・屋根工事
- 住設工事：ユニットバス・キッチン・洗面化粧台(タカラ・TOTO・LIXIL他)  
介護用ユニットバス(積水ホームテクノ・大和重工)
- その他工事：日鉄物産システム建築・大断面集成材構造  
人工木材(ウッドデッキ・ルーバー)・プール・エレベーター
- 外構工事：膜屋根・アルミハニカムパネル・雨水貯溜槽・駐車場緑化  
CO<sub>2</sub>対策型コンクリート製品・ストリートプリント  
フェンス・門扉(引戸)・シェルター(通路上屋・駐輪場)

矢作建設グループには全国で4400件以上の耐震補強実績があります。



ピタコラム



セスレット



制震ピタコラム



ピタコラム工法

- 建物を使用しながら工事が可能
- 高層建築物に対応
- 眺望・採光を確保

矢作建設工業株式会社  
www.yahagi.co.jp

広島支店 〒732-0052 広島市東区光町1-9-28 第一寺岡ビル7階  
TEL:082-264-6680 FAX:082-264-6683

〈営業品目〉

杭打工事・サッシ工事・ALC工事/合板・新建材・住宅機器  
合成樹脂原料・樹脂製品/IBM OA機器・システム開発  
建設資材の総合商社

光和物産株式会社

広島支店 / 〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10番23号  
TEL (082) 230-1855(代) FAX (082) 230-1866



アウトドアライトの  
さらなる高みへ

ZERO  
LANDSCAPE LIGHTING ZERO  
3rd generation



<https://www.lighting-daiko.co.jp/>

大光電機株式会社 / 広島営業所

Tel.(082)247-6711 Fax.(082)249-5472 〒730-0811 広島市中区中島町3-25 ニッセイ平和公園ビル8F



令和7(2025)年4月(予定)の施行準備に **Good ニュース!!**

# 建築基準法・建築物省エネ法 設計等実務講習会

2025年4月(予定)から、原則全ての建築物の新築・増改築時における省エネ基準への適合が義務化され、また、旧4号建築物の構造審査等が始まります。  
法改正概要の説明や必要な手続きなどについて解説する講習会を開催しますので、奮ってご参加ください。



受講対象者	設計等の実務を行う建築士、建設事業者など	
開催概要	2023年11月～2024年2月 全国47都道府県で開催します。 会場・開催日時の詳細については、当チラシの下部または 右記URLをご覧ください。 <a href="https://www.shoene.org/">https://www.shoene.org/</a> 木活協 HP▶	
申込方法	①木活協HPから申し込み または、 ②裏面のFAX用紙等を用いた申し込み (※申し込み開始は2023年10月16日(予定)からとなります。)	
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>令和4年度改正法の概要説明</u></li> <li>● <u>2階建ての木造一戸建て住宅に係る手続き</u></li> <li>● <u>構造基準(壁量計算等) / 省エネ基準の解説及び申請図書の作成方法 など</u> (※筆記用具をご持参ください。)</li> </ul>	

国交省担当者による改正法の最新情報と手続き方法について説明します！

---

※講習会と同じ内容を右記のオンライン講座でも受講できます。 オンライン講座▶  
(12月下旬頃公開予定) <https://shoenehou-online.jp/> 

- ◆開催場所：**広島国際会議場** (地下2階 ヒマワリ)  
(〒730-0811 広島市中区中島町1-2)
- ◆募集人数：250名 (※募集人数に達した場合は申込をお断りさせていただきます。)
- ◆開催日時：**令和5年12月4日(月)**
- ◆開催時間：**13:30～16:30(予定)** [受付13:00～]
- ◆申込FAX番号：**082-244-3840** [上記、木活協HPからの申込もできます]  
(※必要事項記載済みのFAX申込用紙をスキャンし、メール送信いただいても受付します)
- ◆CPD：**3単位**
- ◆お問い合わせ先：広島県木造住宅生産体制強化推進協議会/(公社)広島県建築士会  
電話 082-244-6830/メールアドレス info@k-hiroshima.or.jp
- ◆その他：駐車場の用意はありませんので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

FAX:082-244-3840

FAX送信用 申込用紙

申込は便利なオンライン申請がおすすめです。  
裏面の専用HPからお申し込みください。

# 建築基準法・建築物省エネ法 設計等実務講習会

下記に記載の上、FAXで開催日3日前までにお申し込みください。

申込日：令和 年 月 日

希望会場情報			
都道府県名	広島県	開催都市名	広島市
開催日	12月4日	開催時間	13:30 ~ 16:30

参加者情報			
事業所名			
TEL	( ) -	FAX	( ) -
メールアドレス	@		

参加者			
氏名	カナ	氏名	カナ
氏名	カナ	氏名	カナ

※取得した個人情報は、本講習会の事務に必要な範囲以外使用しません。  
※受講希望の開催日前日までにFAXにて受講確認票をお送りいたします。  
※お席に限りがあります。満席となり次第、受付を終了することがありますので、お早めにお申し込みください。



和の住まい推進リレーシンポジウム in 広島

# 「一軒の家から」

講師：手嶋 保 氏（手嶋保建築事務所）

2023年12月17日〔日〕

13：30～16：30（受付13：00～）

会場：YMCA 国際文化センター（本館地下1階 国際文化ホール）

〒730-8523 広島市中区八丁堀 7-11 tel:082-227-6816

定員：150名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

参加費：無料

CPD：2単位

申込み：広島県建築士会のホームページ <http://www.k-hiroshima.or.jp/>

又はQRコードからお申込みください



建築関連CPD認定  
2単位

主催：広島県木造住宅生産体制強化推進協議会（事務局：公益社団法人 広島県建築士会）

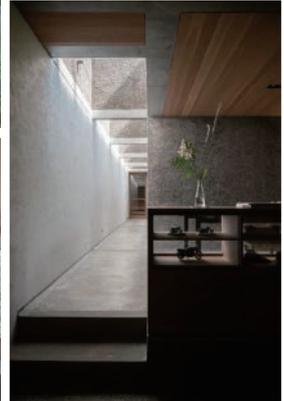
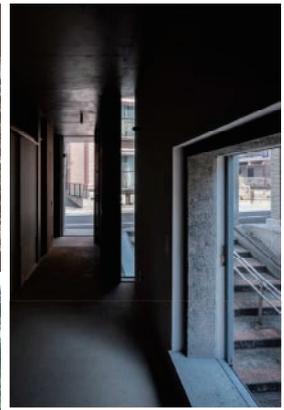
共催：一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

協力：和の住まい推進関係省庁連絡会議（国土交通省・農林水産省・経済産業省・林野庁・文化庁・観光庁）

お問い合わせ：公益社団法人 広島県建築士会 事務局

〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F tel:082-244-6830(代) fax:082-244-3840





## 講師プロフィール

手嶋 保 (てしま たもつ)

1963年福岡生まれ / 1986年東和大学工学部建設工学科卒業 / 1990～1997年吉村順三設計事務所 / 1998年手嶋保建築事務所設立 / 主な受賞歴として2014年「伊部の家」日本建築士会連合会賞優秀賞 他受賞多数 / 著書として「伊部の家」原図集（オーム社） / 住宅設計詳細図集「伊部の家」（オーム社） / 書籍「MIAKI」（millegraph）

## プログラム

- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 13:00～      | 開場（受付）                    |
| 13:30～      | 開会                        |
| 13:40～14:25 | 各省庁の政策発表<br>国土交通省、観光庁、林野庁 |
| 休憩          |                           |
| 14:35～15:55 | 基調講演 手嶋保氏<br>「一軒の家から」     |
| 休憩          |                           |
| 16:05～16:25 | 質疑応答                      |
| 16:30       | 閉会                        |



## 会場

YMCA 国際文化ホール  
〒730-8523 広島市中区八丁堀 7-11  
tel:082-227-6816

広島県建築士会のホームページからお申込みできます

<http://www.k-hiroshima.or.jp/>

トップページ ⇒ 新着情報「和の住まい推進リレーシンポジウム in 広島」⇒ お申し込みはこちら

※WEBでのお申し込みが難しい方は TEL 082-244-6830（公益社団法人 広島県建築士会 事務局）までご連絡ください。

## 正会員の皆様に朗報！

法律相談窓口（無料）が、  
ますます便利に！



これまでは、**建築設計・工事監理業務に限定**

**これからは、なんでも相談OK！**

## 建築士事務所のための法律相談窓口

法律関係のことでお困りの方、当協会の委託法律事務所  
が無料で相談に応じます。

- ※ 協会正会員に限ります。
- ※ 面談による相談です。（原則、電話による相談はできません）
- ※ 面談場所は、委託法律事務所内（広島市、尾道市、大竹市）です。
- ※ 相談に限り無料です。  
解決に向けて事件の受任を依頼する場合は有料です。
- ※ 委託法律事務所と利害関係のある案件を除きます。
- ※ 相談については法律事務所限りとし、事務所名や相談内容の詳細については事務所  
協会への報告はありません。



**まずは、気軽に法律事務所へご一報を！**

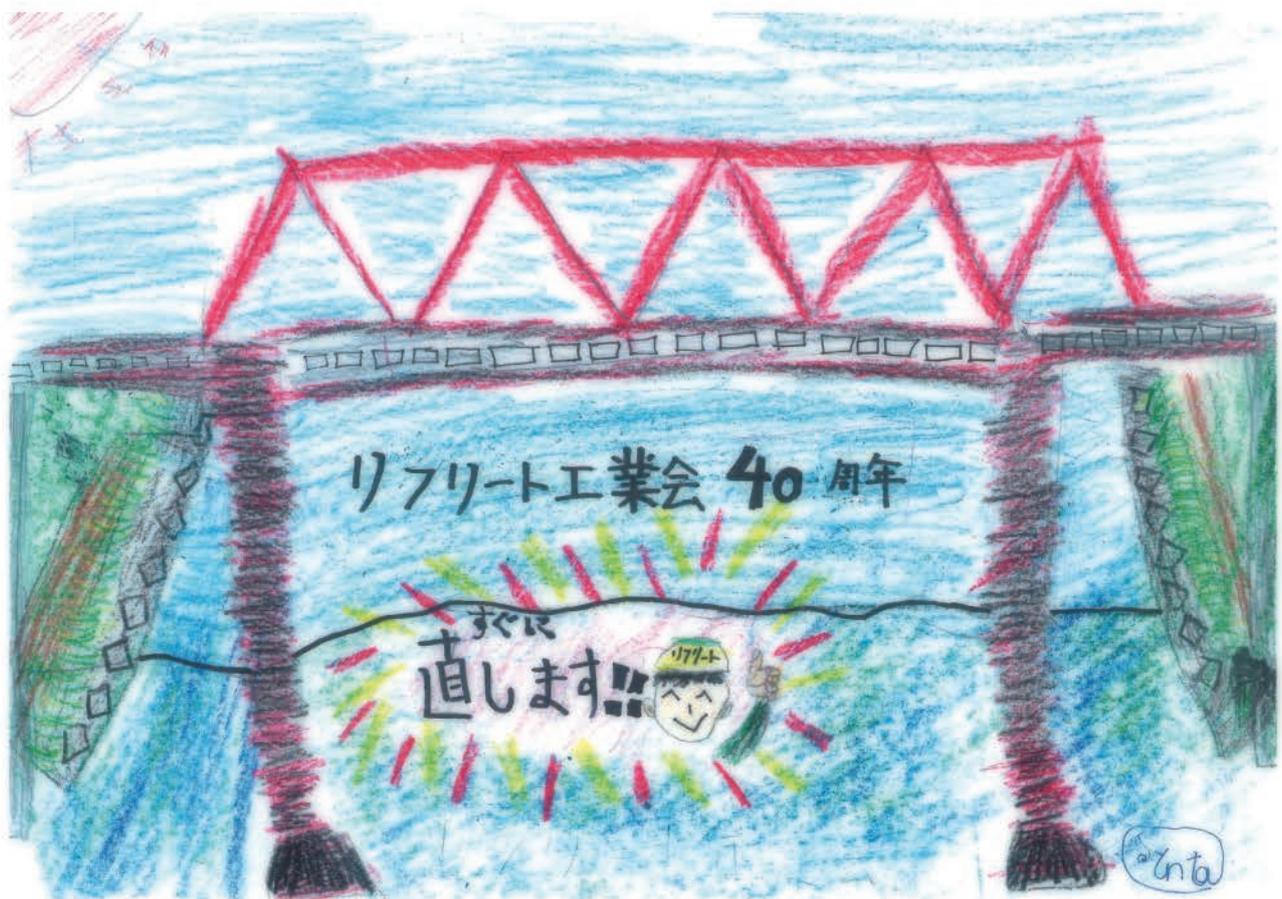
### 《連絡先》

弁護士法人広島みらい法律事務所  
（協会委託法律事務所）

電話 082-511-7772 受付時間 9:00～18:00（平日）



※ 電話の際、「当協会の法律相談」である旨、「当協会会員」である旨  
お伝えください。



建物の調査と改修工事のご相談は  
**□ リフリート工業会 □**

中国支部事務局 (082) 261-7191  
 (太平洋マテリアル(株) 中四国支社 広島営業部内)

<http://www.refrete.com>

(株) 愛 晃 ☎ 082-262-3110  
 ア マ ノ 企 業 (株) ☎ 0849-33-4704  
 (株)カシワバラ・コーポレーション ☎ 0827-22-1266  
 (株) カ ネ キ ☎ 082-277-2371  
 小 島 建 興 (株) ☎ 082-272-3773  
 (株)コンステック広島支店 ☎ 082-236-6333

三 共 化 学 工 業 (株) ☎ 082-295-8600  
 (株) サ ン ゼ オ ン ☎ 082-291-1631  
 (株) テ ク シ ー ド ☎ 082-516-1070  
 東興ジオテック(株)リフォーム支店 ☎ 082-497-4777  
 (株) ポ リ テ ク ノ ☎ 082-426-1630

事業所名	(株)島屋			
住 所	広島市西区商工センター6-8-58			
連絡先	電 話	082-278-2233	メール	kouno.hiroshi@shimayag.com
事業内容	鉄鋼1次2次製品販売・屋根工事・建材商品販売・トイレブース スレート屋根改修工事・食品販売（出汁パック販売）・パーティション工事			
	担当者プロフィール			
	氏 名	河野 寛	出身地	広島県府中町
	趣味・特技	旅行		
	座右の銘	そのスピードが未来を創る	私のおすすめ	我が社のあご出汁
<p>我社は鉄板の屋根材壁材を成形加工販売する会社です。外装・内装事業も展開している他、食品商社といった全く新しい事業にも挑戦しています。</p> <p>今、私の部署ではスレート屋根の改修工事に力を入れています。スレート屋根の改修を考えておられる方、連絡お待ちしております。</p>				

事業所名	ジャパンパイル(株)広島支店			
住 所	広島市南区金屋町2-15KDX広島ビル6階			
連絡先	電 話	082-261-1191	メール	tomoaki_hirayama@japanpile.co.jp
事業内容	コンクリートパイル製造施工・販売及び基礎工事関連事業			
	担当者プロフィール			
	氏 名	平山 智章	出身地	福岡県筑紫野市
	趣味・特技	焼酎・温泉巡り		
	座右の銘	一期一会	私のおすすめ	焼き芋焼酎
<p>杭基礎は既製コンクリート杭、場所打ち杭、鋼管杭の三種類があります。当社はこれらすべてを扱う総合的な杭基礎建設会社です。業界最大規模の組織力を活かし、設計から施工まで一貫対応致します。杭工事全般にてご相談ございましたら、是非お声がけください。</p>				

事業所名	昭栄建材(株)			
住 所	広島市安芸区船越南4-11-30			
連絡先	電 話	082-822-4611	メール	k.shouei@oregano.ocn.ne.jp
事業内容	アルミ建材の製造・販売（ビル・住宅・エクステリア）			
	担当者プロフィール			
	氏 名	尾野 有菜	出身地	広島県
	趣味・特技	ドライブ		
	座右の銘	一期一会	私のおすすめ	広島カーブ
<p>弊社は地元で45年間仕事をさせて頂いています。</p> <p>地域密着で社会貢献出来るよう50年・100年続けられるよう仕事に励むよう社員一同頑張って行こうを合言葉に頑張ります。</p>				

事業所名	昭石化工(株)広島オフィス			
住 所	広島市東区曙4-4-8曙センタービル7階			
連絡先	電 話	082-261-2657	メール	issei.tanaka.8810@shosekikako.co.jp
事業内容	建築及び土木防水材：材料メーカー			
	担当者プロフィール			
	氏 名	田中 一成	出身地	広島県府中町
	趣味・特技	野球・筋トレ・お酒		
	座右の銘	一球入魂	私のおすすめ	ベンチプレス
<p>弊社は、建築防水材（屋上やバルコニー、内部浴室等）及び土木防水材（橋梁や地下等）の防水材料メーカーになります。主にアスファルト系の防水材料を製造供給しており、「アスファルト系の防水材と言えば昭石化工(株)！」と認知していただけるよう日々精進しております。これからもお客様に安心、安全、信頼を得られるよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。</p>				

事業所名	新日本建設(株)			
住 所	東広島市東西条町下見10459-10			
連絡先	電 話	082-431-5855	メール	h.inoue@njcc.jp
事業内容	地盤調査（SWS試験・標準貫入試験・平板載荷試験・キャスポル） 地盤改良・鋼管杭・住宅の沈下修正工事・地盤保証・地盤補償			
	担当者プロフィール			
	氏 名	井上 英樹	出身地	福岡県
	趣味・特技	野球観戦・ゴルフ		
	座右の銘	なんとかなる	私のおすすめ	福岡ソフトバンクホークス
<p>私達は施主様が安心して暮らせる住宅建築の地盤調査・改良工事を行っております。 地盤調査の結果により、地盤にあった補強方法のご提案や調査、補強後の地盤保証を取り扱っています。最近では付保が当たり前になった地盤保証も、各保証会社を取り扱いしています。「技術と情熱であなたの家を支えます。」</p>				

事業所名	(株)ストーンオフィス・モリシタ			
住 所	広島市西区三滝町7-4			
連絡先	電 話	082-230-0750	メール	som@enjoy.ne.jp
事業内容	石工事、タイル・れんが・ブロック工事			
	担当者プロフィール			
	氏 名	池田 裕樹	出身地	広島県広島市
	趣味・特技	スノーボード・音楽鑑賞		
	座右の銘	上善は水の如し	私のおすすめ	レキシ
<p>石工事・タイル工事において設計から施工まで行っております。 また、お客様のご要望やイメージに沿った商品のご提案・販売も行っております。 ぜひお気軽にお問い合わせください。</p>				

第119回

「一下瀬美術館にいったー」



アクア建築設計株式会社  
(協会副会長、情報・編集委員長)

福山 雅也



プロフィール

- ・ 建築の道を志したきっかけ  
→ 大学受験でたまたま建築工学科に合格したことが建築との出会いです。  
以降、建築の魅力にはまってしまい、現在に至ります。
- ・ 仕事をするにあたって心掛けていること（ポリシー）  
→ 何事も先のばしにしない
- ・ 好きな作家  
→ 宮本 輝

建築を見てワクワクしたのはいつ以来でしょうか。

5月の連休中日、わざわざ大竹市まで足を運んだのは、そこに坂茂という作家の建築があるからで、坂茂氏の作品に直接触れるのは初めての経験であり、建築を生業としている私としては、どうしてもみてみたいという衝動にかられたからです。

正門から小高い丘に向かって少し曲がりくねった道を進んで行くと、その先に私がどうしても見たかった建築がありました。全面をハーフミラーガラスで覆われた外観は、ちょっとイメージしていたのと違うというか、内部空間からは想像できない姿だったので、これが坂さんの建築なのかという違和感を持ちながらも、とりあえず中に入ってみました。



正門からのアプローチ



外観正面

下瀬美術館は今年3月にオープンした個人所有のコレクションを集めた民営の美術館です。連休中ということもあり、結構な人で込み合っていました。

エントランスに足を踏み入れたとたん、木の支柱と格子天井からなる構造のダイナミズムに圧倒されてしまいました。2本の支柱が立ち上がり、そのまま水平に伸び広がる様はまさにこの空間の象徴であり、人工的に造られたものなのに、なぜか生命力のようなものを感じました。



エントランス



木の支柱

数年前より木造で建築することが流行りというか、木材を使って建築することが環境にもやさしいということで、特に最近の都市型中層建築物での木の使われ方には目を見張るものがあります。木のよさについて考えて見たとき、つまりコンクリートや鉄骨では表現できない木ならではのデザインがあるとしたら、ここはそのお手本のようなと言えましょうか。木が望んでいる・木が喜んでいる、そんな建築です。

エントランスを抜けると、大きな開口部から瀬戸内海へと視線が広がり、瀬戸内海にカラフルなコンテナが浮かんでいます。このコンテナこそが、この美術館の特徴でもある可動展示室です。

可動展示室（コンテナ）は、それぞれ通路で繋がっており、コンテナの入口は自動ドアを介して中に入るようになっています。コンテナ・通路とも、床・壁・天井はすべて白で統一され、均質で無機質な空間が展示作品を際立たせています。主役はあくまでも展示作品であるということでしょうか。展示は、コンテナごとにテーマを持って作家ごとに展示されており、このときは8つのテーマが設定されていました。加山又造、エミール・ガレ、マイセンと西洋絵画、ガレとドームのランプ・・・後は忘れしました。



可動展示室（コンテナ）



可動展示室内部

一方で、外観に目を向けると、外壁は全てハーフミラーガラスとなっており、周囲の風景をそのまま写し出し、建物としての物理的存在を消し去っています。景観を損なうことのないようにする工夫として見事です。

個人所有のコレクション（美術品）をどう見せるか、また瀬戸内海を望む立地をどう活かすか、とうい問いに対する坂茂氏が導き出した解をまざまざと見せつけられた気がしました。

また屋外には、エミール・ガレの庭があり、花や木々がとてもきれいな場所となっていました。



外観のハーフミラーガラス



エミール・ガレの庭

みなさんも機会があれば下瀬美術館を訪れてみてはいかがでしょうか。カフェやレストランも併設されており、休日をゆっくり過ごすにはとても良い場所です。

学生時代の純粋に建築が好きで楽しんでいた頃がなつかしく、これからもワクワクするような建築に巡り合えることができたらいいな、と思いながら原稿を仕上げました。

会員の皆様、「私のお気に入り」の投稿を随時募集しております。  
協会（電話082）221-0600）までお問い合わせください。

# 新入会会員紹介

## 正会員

事務所名	所在地	開設者	管理建築士	TEL
赤防株式会社一級建築士事務所	〒739-0044 東広島市西条町下見 3661-1	谷口 守	橋本 倫彰	(082) 436-6662
				FAX
				(082) 490-3361



この度、広島県建築士事務所協会に入会させて頂きました。中四国を中心に官民間問わず、調査点検から消防設備の修繕まで、既存の建物をより良い状態で長持ちできるようサポートさせて頂いております。行政からの指摘、お悩み等がありましたらご相談下さい。よろしくお願い致します。

事務所名	所在地	開設者	管理建築士	TEL
岡田竜祐建築研究所	〒733-0003 広島市西区三篠町 3-6-19	岡田 竜祐	岡田 竜祐	(082) 548-3412
				FAX
				—



この度、設計事務所協会に入会させていただくことになりました。広島で設計事務所を立ち上げて8年目になりますが、まだまだ勉強の余地を感じています。協会での活動を通じて学び、成長できるよう、ご指導よろしくお願い致します。

事務所名	所在地	開設者	管理建築士	TEL
ピボット設計株式会社	〒737-2512 呉市安浦町安登西 6-1-1	平田 勇司	平田 勇司	(0823) 84-0215
				FAX
				(0823) 84-0218



この度、広島県建築士事務所協会に入会させていただきました。弊社は、構造設計を主体に2名で業務しています。社会基盤の軸として、建築設計の新たな活動をしていきたいと考えています。よろしくお願い致します。

(正会員)

○三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社中四国一級建築士事務所

代表者変更 新：代表取締役 塚原 敦  
旧：代表取締役 磯田 厚志

○Y&Y設計事務所

事務所所在地変更 新：〒730-0831 広島市中区江波西一丁目6-35  
旧：〒730-0806 広島市中区西十日市町6-8-102

○株式会社松岡工務店設計企画部

代表者変更 新：代表取締役 松岡 隆太  
旧：代表取締役 松岡 真理子

○株式会社嶋田都市建築設計事務所

事務所名称・法人名称変更 新：株式会社嶋田都市建築設計事務所  
旧：有限会社嶋田都市建築設計事務所

○稲上幸生建築設計事務所

事務所所在地変更 新：〒731-0141 広島市安佐南区相田一丁目16-16  
旧：〒731-0153 広島市安佐南区安東三丁目11-15-201

○TOPPAN株式会社中四国事業部一級建築士事務所

事務所名称変更 新：TOPPAN株式会社中四国事業部一級建築士事務所  
旧：凸版印刷株式会社中四国事業部一級建築士事務所

法人名称変更 新：TOPPAN株式会社  
旧：凸版印刷株式会社

事務所所在地変更 新：〒732-0822 広島市南区松原町2-62 広島JPビルディング19階  
旧：〒731-0138 広島市安佐南区祇園3-26-30

○井本建設株式会社一級建築士事務所

代表者変更 新：代表取締役 井本 成一  
旧：代表取締役 井本 健一

○KeiDesignBase二級建築士事務所

事務所所在地変更 新：〒733-0035 広島市西区南観音二丁目5-33  
旧：〒733-0032 広島市西区東観音町21-25 新光ビル

○エム・オー建築設計事務所

事務所所在地変更 新：〒731-0154 広島市安佐南区上安二丁目42-18-7  
旧：〒731-0142 広島市安佐南区高取南三丁目25-6

(賛助会員)

○摂陽明正株式会社中国支店

事務所所在地変更 新：〒742-1513 山口県熊毛郡田布施町大字麻郷字亀屋3054番地1  
旧：〒730-0825 広島市中区光南1-12-3

## 編集後記

今年の夏は、異常な暑さでした。

広島県でも、9月末までに真夏日（日最高気温30℃以上）が観測されました。（加計の観測所では9月30日に33.1℃！）

月平均気温偏差は、西日本で+2.3度となり、1946（昭和21）年の統計開始以後、9月としては第1位の記録的な暑さとなりました。

私も、毎日朝から「暑い、暑い」が口癖だったような気がします。

そんな折、先日、我社の「技術発表会」及び「特別講演会」において、気象防災キャスターの天達武史氏の貴重なお話を聴く機会に恵まれました。

普段何気なく見ている天気予報の注目ポイントや活用術等を、とても分かりやすく教えていただきました。また、気候変動・異常気象による災害に対して、事前対策・準備の重要性も聴くことができました。

特に私が印象に残ったお話は、「20年後の地球のために、今私たちができること」です。

気候変動・異常気象を引き起こした原因は人間の行いにあります。しかし、何とか異常気象を食い止めることができるのも人間の行いにあります。このまま、地球の温度が上がり続けられないためにも、将来、私たちの子どもたち、孫たち、その先の人たちが安心して、暮らせるためにも、今からできることをやりましょう。以下に具体策を挙げてみましたが、いかがでしょうか。

- ・使い捨てはしないという意識を持つ
- ・自動車に乗らない日を増やす
- ・my水筒を持ち、なるべくペットボトルのごみを出さない

藤本 誠二

### 一般社団法人 広島県建築士事務所協会 情報・編集委員会

担当副会長	河合 哲夫	委 員	木本 直樹(賛助会員)
担当理事	村田 正道		日高 博之(賛助会員)
委員長	福山 雅也		
副委員長	熊野 弘伸(賛助会員)		
委 員	藤本 誠二	事務局	河原 直己
	新見 嘉浩		長谷川彩子
	山本 英広		大木 一郎

発行所 一般社団法人 広島県建築士事務所協会  
〒730-0013 広島市中区八丁堀5番23号  
TEL (082) 221-0600  
FAX (082) 221-8400  
ホームページアドレス <https://h-aaa.jp/>  
Eメール [info@h-aaa.jp](mailto:info@h-aaa.jp)

印刷所 株式会社インパルスコーポレーション  
〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目16番27号  
TEL (082) 878-6000  
FAX (082) 872-1664

エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します



耐火塗料  
SKタイカコート



不燃断熱材  
セラミライトエコG



内装用汚染防止エマルジョン塗料  
セラミフレッシュIN



水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材  
SKスペシャルフロアー



建築仕上材の総合メーカー

エスケー化研株式会社

エスケー化研ホームページ

www.sk-kaken.co.jp

TEL:082-943-5043 FAX:082-943-5036

広島支店：広島市佐伯区五日市港 2-1-5

美和ロック・HORIロック 広島地区代理店

# 梅田株式会社

〒733-0815 広島市西区己斐上 4 丁目31番 2 号

TEL082-507-1191(代)・507-1189

## 技術力を誇る建材総合商社

【営業品目】

- ・ A L C (ヘーベル)
- ・ 耐火被覆
- ・ 押出成形板 (メース)
- ・ 屋根・板金
- ・ 内装 (軽鉄・ボード)
- ・ スレート・サイディング

# 折出産業株式会社

〒734-0026 広島市南区仁保四丁目 5 番 7 号

TEL (082)252-6840 FAX (082)252-6878

E-mail info@oride-s.co.jp

## メンテナンスフリーの 溶融亜鉛めっき



めっき工場見学やめっき勉強会のお手伝いをさせていただきます。

- 溶融亜鉛めっきと電気メッキは別のものです。
- 車のボディーに溶融亜鉛めっきが使われているのを御存じですか？
- 電力の鉄塔を塗り替えているのをご覧になられた事がありますか？
- 始終、トラックのタイヤに踏んづけられているグレーチング、錆びたグレーチングを見られた事がありますか？

お問い合わせ先

圓光産業株式会社

TEL:(0845)25-1115 (担当：松原・寺本)

〒722-2102

尾道市因島重井町474-25

FAX : (0845)25-1181 URL <http://enko.co.jp/>

2023年度 新規加入受付中

中途加入は、毎月25日までの加入手続きで  
翌月1日より補償開始

「消費者保護」を形にすれば・・・

建築士事務所のリスクマネジメント

〈建築家賠償責任保険〉

# 日事連・建築士事務所 賠償責任保険

建賠保険は建築士事務所を賠償事故からお守りする保険です。

注目!

Option 1

## 損害拡大防止補償

建物の「瑕疵」が発覚し、滅失・破損が発生する前に対策を講じた際の修補等の費用を補償します。

※別途保険料が必要

**事例** 海沿いの店舗の屋根で、塩害対策用の素材を選定しなかったため耐久性に問題があり、将来、腐食するおそれがあるため、修補を行った。

会員 非会員 共通



さらに

## オプションプランで充実した安心をご提供

会員 限定

- Option 2 構造設計業務ミスによる「構造基準未達」時の賠償事故を補償
- Option 3 建築基準法等における「法令基準未達」時の賠償事故を補償
- Option 4 建物調査業務(耐震診断等)中の賠償事故を補償
- Option 5 ITユーザー行為\*(含テレワーク)に起因して発生した他人の事業の休止・阻害や情報漏えい等のサイバーリスクを補償

\*ソフトウェア開発等のIT業務は対象外となります。

※別途保険料が必要



## 弁護士相談<sup>無料</sup>サービス 会員 限定

施主とのトラブルや従業員とのトラブル・・・  
建築士事務所のお悩み解決をサポートします!

日事連サービス



日事連・建築士事務所賠償責任保険 取扱指定代理店

## 有限会社 日事連サービス

TEL.03-3551-6633(建賠保険専用ダイヤル)

〈幹事引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社〉

この広告は「日事連・建築士事務所賠償責任保険(建築家賠償責任保険・請負業者賠償責任保険・サイバーリスク保険)」の概要についてご紹介したものです。保険の内容は日事連・建築士事務所賠償責任保険パンフレットをご覧ください。詳細はパンフレットに記載の保険約款によりませんが、ご不明点がありましたら日事連サービスにおたずねください。

22-T03782 2022年12月作成



Stainless curtain wall

Order furniture



Order made kitchen



Order made kitchen



ステンレス加工と家具製作 そしてキッチン。



株式会社 松岡製作所

本社・ショールーム

東京ショールーム

広島市西区商工センター 8-9-33

TEL:082-277-2571 FAX:082-277-2789

東京都世田谷区奥沢 7-1-3-1F

TEL:03-5726-8622 FAX:03-5726-8623

<http://www.matsuoka-pro.com>

☎ 0120-477-473

# ホリワン

他の追随を許さない**唯一無二**の「講習システム」と「合格実績」

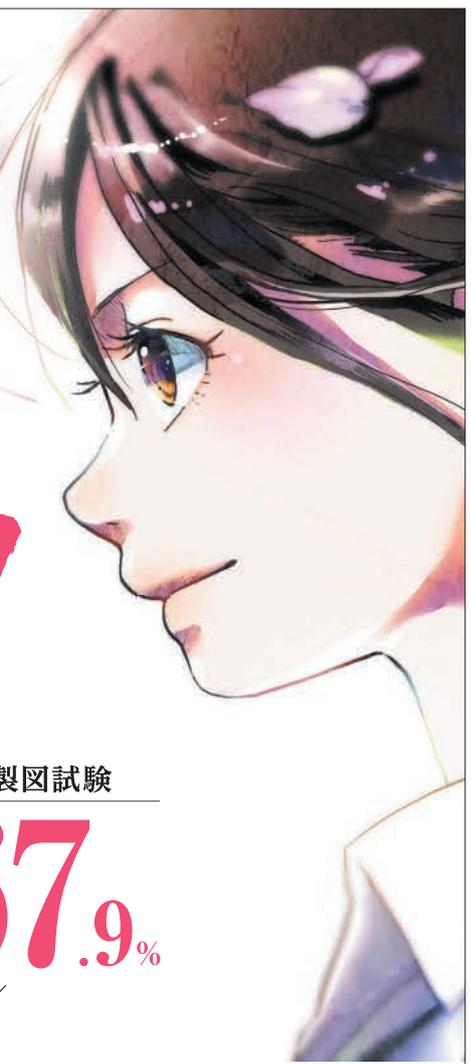


1級建築士合格実績

広島県

11年連続

# No.1



令和4年度  
1級建築士 設計製図試験

広島県  
合格者  
占有率

# 63.6%

広島県合格者88名中/  
当学院当年度受講生56名  
(令和4年12月26日現在)

令和4年度  
1級建築士 学科+設計製図試験

広島県  
ストレート  
合格者占有率

# 67.9%

広島県ストレート合格者28名中/  
当学院当年度受講生19名  
(令和4年12月26日現在)

令和4年度  
設備設計1級建築士講習修了考査

申込区分I 当学院基準達成  
当年度受講生修了率

全国修了率  
46.2%に対して

申込区分I  
当学院当年度  
受講生 22名中/  
修了者 18名  
(令和5年1月27日現在)

# 81.8%

申込区分IV  
当学院当年度受講生修了率

全国修了率  
87.6%に対して

申込区分IV  
当学院当年度  
受講生 15名中/  
修了者 15名  
(令和5年1月27日現在)

# 100%

令和4年度  
構造設計1級建築士講習修了考査

当学院基準達成  
当年度受講生修了率

全国修了率  
36.3%に対して

8割出席  
当年度  
受講生 8名中/  
修了者 7名  
(令和5年1月20日現在)

# 87.5%

※当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会「No.1表示に関する実態調査報告書」に基づき掲載しております。 ※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。  
※都道府県合格者数・都道府県ストレート合格者数とは、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づきます。 ※学科・製図ストレート合格者とは、令和4年度1級建築士学科試験に合格し、令和4年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。

**広島県建築士事務所協会会員様 受講料割引あり!** 詳しくは下記最寄校までお気軽にお問い合わせください。



## 総合資格学院

スクールサイト [www.shikaku.co.jp](http://www.shikaku.co.jp) 総合資格 検索

コーポレートサイト [www.sogoshikaku.co.jp](http://www.sogoshikaku.co.jp)



建設業界・資格のお役立ち情報を発信中! Twitter ⇒「@shikaku\_sogo」LINE ⇒「総合資格学院」で検索!

開講講座

1級・2級 建築士/建築・土木・管工事施工管理技士/設備・構造設計1級建築士/  
建築設備士/宅建士/賃貸不動産経営管理士/インテリアコーディネーター

法定講習

監理技術者講習/一級・二級・木造建築士定期講習/管理建築士講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習/第一種電気工事士定期講習

広島校 TEL:082-542-3811  
〒730-0037 広島県広島市中区中町7-35 和光中町ビル 4F

福山校 TEL:084-991-3811  
〒720-0066 広島県福山市三之丸町11-11 三の丸ビル 1F